

平成25年度 市政懇談会での提言等に対する取り組み状況

担当課の取り組みレベル
A 提言等の趣旨に沿って措置したもの
B 実現に努力しているもの
C 当面は実現できないもの
D 実現が極めて困難なもの
E 質問・確認に対する回答

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
1	河北	久慈市の自主防災組織の結成率は40%ということですが、町内会や自治会の数に対しての数値ということでは理解してよろしいでしょうか。	市の自主防災組織の結成率は、自主防災組織等が結成されている世帯数を、市全体の世帯数で除して算出しています。	総務部	消防防災課	E
2	河北	自主防災組織を作れば助成しますということですが、手続きの大変さや一緒に活動してくれる人材がいないという気持ちが先行してしまうと、地域に防災組織が立ち上がらないと思います。久慈市として組織率を限りなく100%に近づけるための方法、考えを教えてください。	市では、自主防災組織の結成について地域の方々への説明会や、その後の手続き等についても補助しています。今後も防災意識の啓発を図りながら、一つでも多くの自主防災組織が結成されるよう取り組みたいと考えています。	総務部	消防防災課	E
3	河北	今年2月に門前町内会も要援護者名簿共有の協定を締結しました。名簿をもらった時は対象者10人でしたが、町内の消防団や町内役員を含めて話し合い等をした結果、35人が「名簿に私も入れてください」というので、現在、名簿を整理しています。しかし、他ではそこまでやっていない町内会もあるようで、それでいいのかと感じました。市として、協定締結後も名簿を渡すだけでなく、段階毎なチェックが必要だと思っています。	久慈市の災害時要援護者名簿は、名簿に登載されることについての了解を得たうえで登載する「手上げ方式」を採用しています。災害時に、より有効な名簿とするため、民生委員さんの協力を得ながら名簿の充実を図っているところですが、町内会から名簿未登載者の方への働きかけを頂けることによって、名簿がより完璧なものとなっていくと考えていることから、町内会としても取組みにご協力いただければと思います。なお、今年度、市では「災害時要援護者支援システム」の整備を行っています。本システムでは航空写真等の地図データを活用したオリジナル高精度住宅地図に住民基本台帳や避難所の位置、浸水区域などのデータを取り込んだものとなります。システム整備の完了後、速やかに最新のデータを町内会の皆様と共有したいと考えています。	健康福祉部	社会福祉課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
4	河北	<p>災害は、地震・津波・水害・火事・台風等それぞれ種類があります。災害に強い地域・組織づくりのシナリオですが、あまりにも抽象的に感じます。</p> <p>組織づくりからではなく、住民一人一人が自らの命を守るという観点から出発するべきだと思います。</p>	<p>大規模な災害が発生した場合には、市町村等の対応「公助」だけでは限界があります。ご提言のありました「自助」と、地域の方々が集まってお互いに協力しあって防災活動に取り組む「共助」が、有機的につながるにより、被害の軽減を図ることができると言われてしています。</p> <p>このことから、市でも住民の防災意識の啓発や、自主防災組織の結成など、地域防災力の向上に取り組んでいるところです。</p>	総務部	消防防災課	B
5	河北	<p>久慈の場合、大火災はまず起きないと思いますので、まずは命を守るために各家庭で消火器を1台設置させたらどうでしょうか。防災訓練等では消火器のバケツリレーをよくしますが、実際に消火器を設置している家庭は少ないと思います。</p>	<p>市では、消防法で設置義務のある住宅用火災警報器の設置率100%を目指し啓発を行っています。消火器の設置は各家庭の判断となりますが、その有用性についてさらに啓発を行っていきま</p>	総務部	消防防災課	C
6	河北	<p>平成9年に川崎町のグランドホテル付近が水害になり、道路が冠水してとても大変でした。組織については否定しませんが、個々の災害で住民がどのような行動・避難をするかがまず前提だと思います。</p>	<p>市では、住民の皆さんが地域の危険性や適切な判断が行えるように、災害の種別ごとにハザードマップを作成し、周知したところです。</p> <p>ご提言につきましても、啓発活動の推進を図りたいと考えています。</p>	総務部	消防防災課	B
7	河北	<p>久慈川と長内川に架かっている橋に、どのくらいの雨量（水位）で避難しなければならないのかといった表示が一つも付いていません。</p> <p>今までは振興局の前などに「〇^{フル}」とかの表示で水位を見ることができましたが、久慈橋、中の橋、上の橋、大成橋、長内橋、湊側もそうですが、それぞれの橋脚に水位のメーターなどが付いていれば、それを見て避難することができるのではないかと町内会でも話が出たことがあります。県が担当ですが、お願いすることはできないのでしょうか。</p> <p>ギリギリだと避難が間に合わないと思いますが、ここまで水位が上がると危険だなとか分かるような数字があれば良いと思います。</p>	<p>現在、久慈川の久慈地区合同庁舎付近の河川敷に、量水標（目盛り表示）が設置されています。</p> <p>橋脚等への水位表示については、目盛り表示のほか、洪水の危険度を知らせる表示板もありますので、河川管理者の岩手県（県北広域振興局土木部）と協議し、検討したいと考えています。</p>	総務部	消防防災課	B
8	河北	<p>地域コミュニティ振興事業は、他の補助事業に申請している場合には申請できないという説明がありました。例えば、宝くじの事業と久慈市の地域コミュニティ振興事業の両方に申請したいとなった場合はどうなるのですか。</p>	<p>同じ事業内容で、コミュニティ振興事業と一般コミュニティ助成事業に同時申請することはできません。</p> <p>どちらかの助成事業を選択してのご活用をお願いします。</p>	総合政策部	まちづくり振興課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
9	河北	例えば、宝くじの助成事業に太鼓の購入を申請し、久慈市の地域コミュニティ振興事業に発電機を申請するというのは可能でしょうか。	提言のとおり、同一目的であっても、同一内容でない限り、コミュニティ振興事業と一般コミュニティ助成事業を同時に申請することができます。 太鼓や発電機の整備は、地域振興を目的する事業であれば、コミュニティ振興事業とコミュニティ助成事業のどちらにも対象となりますので、詳しくはご相談いただきたいと思います。	総合政策部	まちづくり振興課	E
10	河北	枝成沢では「虫まつり」を行っています。市からもまつりに来ていただき、助成金もいただいていたが、補助金が年々減少しまして昨年は3千円、今年からは助成がありません。 数年前、「虫まつり」への助成を文化庁に申請しましたが、規模が小さすぎるために却下されました。また、市の助成金を受けている団体は対象外になるため今まで申し込んでいませんでしたが、今回から助成金をもらっていないので、地域コミュニティ振興事業に申請することはできるでしょうか。	地域コミュニティ振興事業は、団体が継続的に行っている定着した行事等については、対象となりませんが、太鼓等の機材を整備する等については対象となりますのでご相談いただきたいと思います。	総合政策部	まちづくり振興課	E
11	河北	3年前にもありましたが、先日の台風の影響で9月16日の夜に梅ヶ丘団地の法面が崩落しました。町内放送で町内の皆さんを招集して、消防や屯所にあった土のう、ブルーシート等で応急処置をしましたが、今後も台風等によって再度の土砂崩れ等の可能性が十分に考えられます。 現場は開発された場所で、不十分な点があります。例えば、法面が今住んでいる人の敷地ではなく、他の開発業者のため、町内会でも名義が違うので手を出せませんでした。 できれば、市で仲介しながら開発業者と話し合い、何とか保全をお願いしたいと思っています。	梅ヶ丘団地の法面の崩落箇所につきましては、私所有の土地となっているため、市で復旧することは困難な状況であります。 市は、これまで法面崩落箇所へ土のう・ブルーシート等で応急処置をしましたが、大雨等の際には、消防団による法面の点検や近隣住民への周知等を行っています。 ソフト面での対応となりますが、引き続き注視してまいりたいと考えておりますので、ご理解をお願いします。	総務部	消防防災課	D
12	河北	梅ヶ丘団地の法面の道路がふさがっています。大きな土のうを設置して、土砂がこれ以上道路に出てこないような予防対策はできないでしょうか。	提言のありました法面は、平成23年の台風15号の影響で崩落したものです。その法面と道路は個人所有地であり、個人が管理すべきものであることから、市としての直接的な対応は困難な状態ですが、これまで同様、技術的助言等、側方支援に努めたいと考えていますので、ご理解願います。	建設部	土木課	E
13	河北	門前と天神堂の境の水路についてです。今年の夏に所有者と地権者を集めて立ち合いを行ったようですが、あそこは雨が降るたびに道路が冠水します。その後は水路がぐじゃぐじゃになって車が動けないような状況です。歩いている人にとっても大変な場所だと思っています。いつ頃にどのような形や対策をとっていくのかを教えてください。	天神堂地区の道路冠水対策は、市道山岸線沿いに流れる用水路の水量を分流するため、雨水排水路を市道沢山通り線の改良と併せて整備する考えです。今年度は用地確保に取り組んでいるところであり、早期完成に努めていきます。	建設部	土木課・下水道課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
14	河北	<p>大雨で土地改良区が管理する用水路が氾濫した所がありました。私が消防団の警戒に歩いた時、ちょうど道路の上を水が流れていましたが、私たちがこの水路を切り替えていいのか悩みました。この時は知り合いの改良区の人に電話をして対応しましたが、水路の切り替えを消防団でできるのか聞きたいです。</p> <p>以前も保育園のあたりが冠水しました。その時は改良区の人に来てもらいましたが、消防団にできるものでしょうか。</p> <p>警戒時に土地改良区と連絡がつけばいいですが、つかない場合どうするか。消防団と土地改良区の連携が取れるようにするか、改良してもらわないといけないと思います。</p> <p>湊地区は、他の地区からどんどん水が流れてきて、最終的に集まる場所です。上流側は改良されていても、下は改良されず、水の流れが悪い、溜まる、田んぼが水没、水の逃げ場がない、そのような状態です。</p>	土地改良区の水路ですので、土地改良区が管理するのが基本となりますが、災害等の緊急時には、消防団と改良区が連携して迅速な対応が出来る体制を構築したいと考えています。	総務部	消防防災課	B
15	河北	<p>2分団の管理地域内に屋根も落ちた廃屋があります。この廃屋が壊れると自分の家が壊れてしまうと近所の人に相談されていますが、その場合に誰が責任をとるのでしょうか。持ち主の人がいない時、市では何も対応ができないという話をされましたが、それはどうにかならないのでしょうか。</p>	国で空き家等対策に係る法案化が検討されていることから、国の動向を見ながら、研究したいと考えています。	建設部	都市計画課	B
16	河北	<p>避難所の運営は、市が責任を持ってやるのが今までのやり方でしたが、これからは自主防災組織に避難所の運営までも義務付けるといったことなのか伺いたいです。</p>	<p>大規模な災害が発生した場合は、市は、全職員を挙げて市全体の災害応急対策の実施や、災害により市職員も被災者となる可能性もあり、速やかに避難所運営を行えない場合が想定されます。そのような状況の中で、地域の方々に速やかに避難所運営を行えるように、「避難所運営の手引き」を策定中です。</p> <p>ご提言については、最終的に行政が責任を持つということに変わりはありませんので、ご理解をお願いします。</p>	総務部	消防防災課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
17	河北	<p>地域内の安全点検は自主防災組織がやりますが、危険個所を把握してから安全な状態にもっていくことが大事だと思います。これまで、災害が発生した時は国の補助対象になる場合に補修するというやり方だったと思います。その時にできなくて、次にお願いしても「今回の災害復旧は関係ありません」と2～3回断られてきました。</p> <p>危険箇所から逃げ出すための自主防災組織ではなくて、危険箇所を改善していくという行政側の姿勢を見せてください。</p> <p>沢里川のファミリーランド上流の林道を横切っている川のことですが、山側の河川が決壊しまして、次にもう1度大雨が来ると、そこをせき止めている所も決壊して、地域の方に河川の水が一気に流れ込んでくるという所を何回も市にお願いしました。しかし、やるともやらないとも予算がないという事だけは聞きましたが、その後に回答がありません。市の担当者が代わると「引継ぎを受けていません」と言われます。</p> <p>必要であれば自主防災組織の名前で、市に対して陳情・要請したいと思っています。まず、市の担当者に来て見て頂いて、できるかできないかの回答をいただきたいと思います。</p>	<p>現地を確認したところ、さらに上流部分に県が整備した治山ダムがあることが判明しました。このことから、県に対して、治山事業の管理用道路として沢山川を横断する道路を補修した決壊対策について協議しましたが、管理用道路としての補修は困難であるとの回答があったところです。</p> <p>当該箇所周辺の土地は私有地となっていることから、地権者から保安林指定の得られる見込みがある場合には、県の治山工事としての事業化を要望する等の対策を検討したいと考えています。</p>	農林水産部	林業水産課	C
18	河北	<p>大湊の公葬地から久慈湊保育園の踏切までが避難路の計画になっているようです。我々も説明会に行った時に、防波堤は間に合わないので平成25年度の3月31日までに避難路をまず優先させるというお話でしたが、今見るところではほとんど工事は進んでいないような気がします。3月までに完成できるのか進捗状況を教えてください。</p>	<p>避難道路市道大崎本通り線ほかの整備については、現在、JR東日本と踏み切り拡幅や鉄道近接工事の協議を進めています。鉄道に影響の無い区間は契約済であり、順次工事に取り掛かる予定です。一日でも早く完成するよう努めていきます。</p>	建設部	土木課	E
19	河北	<p>市道土取場線の踏切の傍に橋があります。橋の下の部分が腐っているのに上のパネルを2回修繕していただきました。市の担当に直接お願いしたら、JRの関係もあってなかなか難しいということでしたが、すぐ対応していただきました。写真を撮って、上の方に伝えますというお話でした。</p> <p>3月31日までに避難路が完成するのであればいいのですが、遅くなるようであれば夏井方面の高校生の通学路にもなっている道路なので危ないです。橋の修繕をお願いします。橋脚は立派ですが、渡している厚板が腐っています。自分でパネルを打ちましたが、下の板がダメなのですぐに浮き上がります。</p> <p>工事が完成するまでは、その道路を必ず使うわけです。自転車で通学している所を見て、怖いと思いました。厚い板が10枚ほどあれば自分たちでもできます。このままではやはり良くないと思いますので、何とかもう一度見ていただきたいです。</p>	<p>市道土取場線の橋梁は、避難道路の整備により新たな橋梁を整備する予定となっていることから、根本的な修繕は困難ですが、補強的修繕に努めていきます。</p>	建設部	土木課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
20	侍浜	一般コミュニティ助成事業ですが、例えば、50万円の除雪機を購入すれば、満額を補助していただけるということでしょうか。	一般コミュニティ助成事業の助成金額は、100万円以上250万円までになっています。除雪機の整備費が100万円未満であれば補助対象外となります。	総合政策部	まちづくり振興課	E
21	侍浜	50万の除雪機を2台購入して100万円になると、地元負担が0円ということでしょうか。	そのとおりです。	総合政策部	まちづくり振興課	E
22	侍浜	地域コミュニティ助成事業は、同一事業で5年間の助成ということですが、異なる事業の場合は継続できるということですか。	同一事業を実施した場合、助成は5年間、補助金合計額は400万円までとなります。また、1団体につき1会計年度、1事業が助成の対象になります。 視点を変えた新たな事業については申請が可能です。事業の内容についてご相談ください。	総合政策部	まちづくり振興課	E
23	侍浜	各町内会では公民館を避難所にしてはいますが、災害があった場合には資機材が必要になりますので、自主防災組織を設立しなくてもヘルメットや発電機など最低限度の備品・設備を市から助成してもらえないでしょうか。 行政も大変だと思いますが、同じ市民なので、組織にこだわらずに一緒に一人一人を大切にしようということになればいいと思います。	市では、災害時の資機材として、燃料の管理やメンテナンスを含め、非常用発電機や投光機を消防団に管理していただき、災害時には住民の皆さんへ対応できるように努めていますので、ご理解願います。	総務部	消防防災課	E
24	侍浜	各町内会も同じだと思いますが、空き家が増えています。ほとんどの空き家は年数が経っていますので、防犯とか火災の面で心配です。 それ以上に、暴風雨の時、古い家や小屋のトタンが飛んだり、ドアが壊れたりするものが結構あって危険です。 転居先が分かれば、町内会でも所有者に状況を説明することができますが、それ以上のことはできません。また、町内会で所有者の転居先が分からない場合、行政では分かると思いますので、町内会から相談があった場合に、行政としての対応を考えているでしょうか。	国において、空き家等対策に係る法案化が検討されていることから、空き家対策に係る制度につきまして、国の制度制定等の動向を見ながら、研究したいと考えています。	建設部	都市計画課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
25	侍浜	市道に認定されている道路の件数、うち未着工の件数、また、着工する場合の基準や順番の決め方を教えてください。	久慈市全域の市道路線の路線数は685路線、総延長は691.4 km、うち未改良率は約4割となっています。 新たな路線に着手する場合は、路線の公共性や重要性、緊急性などを考慮して決定しているところです。	建設部	土木課	E
26	侍浜	空き家対策について、条例との関係があり検討中ということでしたが、そのような状況になった場合は、消防などに連絡して、ある程度の後片づけはやってもらえるものでしょうか。町内会でもある程度はできると思いますが、倒れそうになったり、大きいものが飛んだりした場合には対応できません。	災害時に空家の倒壊や建材の飛散等により周辺に被害をもたらすおそれがあり、所有者に連絡が取れない場合、所有者の権利に配慮しながら消防が応急措置をとることが必要と考えています。 また、国で空き家等対策に係る法案化が検討されていることから、その動向を見ながら研究したいと考えています。	総務部・建設部	消防防災課・都市計画課	B
27	侍浜	4 mの幅員や、個人の承諾、無償提供という条件が整えば市道として認定するということよろしいでしょうか。	市道路線は、市が定めた「道路認定基準要綱」に基づいて認定事務を行っています。 路線認定する道路は、路線が系統的で交通上重要な道路であることなど市が維持管理していく必要があると判断された路線で、ご質問のとおり幅員4 m以上であることなど一定の要件を満たした場合としています。 なお、市道路線の認定申請にあたっては、あらかじめご相談いただき、現地調査を行って認定要綱に合致していることを確認のうえ、地域の代表者等から要綱で定める市道路線認定申請書に土地寄附申立書など必要な書類を添付のうえ提出していただき、道路法第8条に基づき議会の議決を経て、認定の手続きを行っているところです。 その他、詳細な説明や現地調査など、遠慮なく土木課にご相談ください。	建設部	土木課	E
28	侍浜	向町の市道に個人の土地から木の枝が覆いかぶさり、いつ倒れるかわからない状態の場所が結構あります。機械がなければ難しい場所で、とても人間の手ではどうにもできないのでお願いしたいです。	道路の支障木処理については、広報等にも掲載したところですが、道路用地内は市が処理、民地から伸びている支障木は基本的に所有者が対応することをお願いしていますのでご協力をお願いします。	建設部	土木課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
29	侍浜	<p>横沼地区では世代間交流として、グラウンドゴルフを子供から大人まで一緒にやろうと取り組んでいます。横沼の公園広場で行っていきますが、グラウンドゴルフ以外にも子供たちが野球をしたり遊んだりする場所です。私たちがグラウンドゴルフをやっていると、子供たちが遊べないという状況です。</p> <p>現在、グラウンドゴルフは侍浜全体に広がって、町内のあちこちから集まって楽しんでいます。しかし、年に一回は市内全体で大会を行った時など、山形町や市内から80～90人の参加者には「狭くてダメですね」と言われます。</p> <p>グラウンドゴルフもかなり普及してきたと思います。できれば、侍浜にグラウンドゴルフができる広場が欲しいのでよろしくお願いします。</p>	<p>コミュニティ振興事業では、町内会の交流拠点となるような公園を整備した事例もございましたので、活用についてご検討いただければと思います。</p> <p>補助金は、同一事業で5年間は継続することができ、補助金の合計は400万円までとなっていますのでご相談ください。</p>	総合政策部	まちづくり振興課	A
30	侍浜	<p>教育委員会で年に一回、市のグラウンドゴルフ大会を久慈小学校付近の河川敷で行いますが、そこはパークゴルフをやるところで、グラウンドゴルフをするにはちょっと場所が悪いです。その辺も考えていただきたいと思います。</p>	<p>グラウンドゴルフは、大会の目的や環境、競技者の技量に応じて、運動場や公園などに自由にコースが設定できること、誰もがどこでも楽しくゲームできることが特徴です。参加者の交通の便を考えて河川公園で実施していますが、人数等に応じて場所を設定していきます。</p>	教育委員会	社会体育課	E
31	侍浜	<p>今の状態では市道認定できない道路（県道の279号線から向町7地割134番地91の生活道）のことです。侍浜小学校が建った時に整備しようという話がありましたが、道路部分が個人の所有地のために手を付けられない状況です。なんとかしたいと前にも市長さんに話をしたら「難しいが無理だと言わずに何とか考える」と力強いお言葉をいただきました。</p> <p>具体的には、どこかの道路改修で余った砂利や側溝、川の水を流すためのものを優先的にお願いできないでしょうか。なかなか難しいお話ですが、なんとか整備したいので、材料をお願いしたいと思っております。</p>	<p>町内会等が管理している私道の維持管理は、一定の条件を満たす私道であれば、市が砂利を提供し、地域の方々から敷均しを行っていただいておりますので土木課にお問い合わせください。</p>	建設部	土木課	B
32	侍浜	<p>県道279号線から向町までの最初の入り口のところで、農協の倉庫が建っているところがクランクの急カーブになっていて危険です。横沼寄りの方をまっすぐにしたいので、市の土地を提供していただけないものか。何かいい方法はないでしょうか。</p>	<p>この土地は、市有林として市が管理している土地となっています。市有林内の土地利用は、市有林の経営上支障がないと認められる場合に、貸借契約を締結した上で貸し付けすることができます。</p> <p>詳しくは、林業水産課林政グループにご相談ください。</p>	農林水産部	林業水産課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
33	侍浜	キャンプ場に向かう市道川津内漁港線ですが、凹凸があつたり下水道のマンホールが陥没したり大変危険な状況です。以前にお願いしまして「なんとか検討したい」ということでしたが、どんどん月日が経つと崩れていきますのでお願いしたいと思っております。	市道川津内漁港線は、漁港関連道として市では比較的早い時期に改良された路線です。 市では継続して市道の改良に取り組んでいますが、市全体の舗装率は、58.6%にとどまっています。抜本的な2次改良は現時点では困難な状況のため、路面補修等で対応していきます。	建設部	土木課	C
34	侍浜	県道279号線から侍浜小学校までの道路に、傾斜やカーブ、凹凸があります。しかも、冬になると除雪しづらい状況になっています。杉の木の日陰が邪魔になるので、木を切って日が当たるようにしていただければ、いつまでも氷が残ることもなく、子供たちの安全が確保されると思います。	市道保土沢2号線の路面の凹凸については、凍上災害により復旧したところですが、また、民地から伸びている道路の支障木は、土地所有者の方に対応していただきたいと考えています。	建設部	土木課	D
35	侍浜	選挙ポスター掲示板は、設置基準等によって配置していると思いますが、近い場所に掲示板が3カ所あります。昔の集会所付近にも掲示してあり、新しい集会所の付近にもついている片側500mに3カ所、またこちらにも500mに3カ所とついている状況で、昔の集会所のところは不要ではないかという意見が横沼地区の住民から出ました。	ポスター掲示場は、公職選挙法第144条の2第3項の規定により「投票区ごとに政令で定める基準に従い、公衆の見やすい場所に設置する」とこととされています。 また、設置数は、公職選挙法施行令第111条の規定により定められています。その数を減少させるためには選挙管理委員会で検討し、さらに県との協議が必要となります。 県との減少協議は、国及び県選挙執行時にしか現時点では行っていないことから、次回の国もしくは県選挙執行の際、場所の変更等も含め、協議・検討したいと考えています。	選挙管理委員会	選挙管理委員会	E
36	侍浜	街灯が日中つきっぱなしなので、自動で点灯するようにはできないでしょうか。また、広場のほとんど使わない場所で大きな電灯が夜間つきっぱなしで、かなりの電気料がかかると思います。自動で消えるようにはできないでしょうか。夕方までついていると、たまり場になってグラウンドでたき火をしたり、水道が出っぱなしということもあり、逆に防犯にならないという状況です。	防犯灯には自動点滅器と呼ばれる周囲の明るさに応じて照明器具の電源を切り替える装置が付いています。 日中、街灯が点灯しているのであれば、この自動点滅器の故障が考えられます。故障箇所の連絡をいただければ、現地を確認して修繕対応します。	市民生活部	生活環境課	B
37	侍浜	市の管轄外と思いますが、国道45号線の電光掲示板が木が生い茂って見づらいので、市で対応をしてもらえるのであればお願いします。	ご提言につきましては、国道45号を管理している三陸国道事務所久慈維持出張所へ早速に伝達しました。同所からは、定期的に道路パトロールを実施し、早期対応に努めているが、今後も一層取り組んでまいりたい、と伺っているところです。	建設部	土木課	A

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
38	侍浜	<p>来年、久慈地区で「全国ほんもの体験フェスタ」が開かれます。</p> <p>私たちも関わっていますし、人が集まりますので、宿や交通の関係、フォーラムや体験の場所などの対応をどのように考えているのかお聞かせください。</p>	<p>10月25日に「全国ほんもの体験フォーラムinいわて」実行委員会が設立され、大会日程が平成26年10月24日～26日の3日間に決定されました。</p> <p>体験ツアー（初日午後及び2日目午前）及び分科会（3日目午前）は、久慈市を含む6市町村（洋野町、葛巻町、野田村、普代村、田野畑村）の各会場にて行われる予定です。</p> <p>宿泊は各市町村に分宿。交通手段は旅行会社が手配する大型バスを予定しております。2日目午後に行われる全体フォーラム及び3日目午前の久慈市分科会会場はアンバーホールを予定しています。</p> <p>現在、1日目午前及び2日目午前の体験ツアーの内容を検討しています。</p> <p>決定次第お知らせいたしますので、市民の皆さんも多数参加くださいますようよろしくお願いいたします。</p>	産業振興部	交流促進課	E
39	侍浜	<p>白前の川でコンクリート工事をやっていただきましたが、その先（下流）から50mほどにカーブがあります。私も見てきましたが、その部分がすっかり崩れています。あまりの状態なので、見ていただきたいと思います。</p>	<p>市道白前線沿いの河川護岸の崩れについては、10月初旬に対応したところであります。</p>	建設部	土木課	A
40	侍浜	<p>堀切の南線ですが、平成12年に500mの区間を認定してもらってから動きがありません。昨年は雪が多く、大きな木はどうにもできないということで、市にお願いして100mほど対応していただきましたが、残り400mは今年になってから町内会で業者に依頼して伐採しました。</p> <p>舗装までは望んでいませんが、測ってもらったところ幅員が2・5mしかなくて、救急車もギリギリです。4m幅で測量してもらっておけば、私達で広げられるかなと思っておりますので考えていただきたいと思います。</p>	<p>市道堀切南線の拡幅については、測量にも相当の経費を伴うことから、とりあえず地元で隣接地権者の承諾をいただき、幅を決めていただければ、敷砂利の提供などを実施したいと考えています。</p>	建設部	土木課	B
41	侍浜	<p>久慈の漁港を使って魚を市場に揚げさせてもらっているのですが、水温が高くなると夜に獲ってきた魚が朝の市場に出すまでに死んでしまいます。</p> <p>別の漁港を使っている皆さんも同じだと思いますが、漁港の水をきれいにしていただきたい。加工場からの排水を漁港に入れないうでほしい。</p> <p>また、できるかどうかわかりませんが、漁港の水（潮）の流れを良くするような工夫があればやっていただきたいです。</p>	<p>通常、水中に溶けている酸素量（溶存酸素量）は、水温の上昇により生物の活動が活発になると酸素消費量が増えますし、水面のかく乱がほとんどない状態では酸素の溶解度の低下により、水中の酸素が少なくなります。</p> <p>そうした中、魚の移動が制限される状況下では、厳しい環境であったと考えられます。</p> <p>なお、周辺の加工場の排水の一部は、久慈川へ放流されています。また、市では年に一度、加工場からの排水の水質検査を行って監視しています。港内の水環境の向上については、港湾管理者の岩手県と連携し、検討したいと考えています。</p>	農林水産部	林業水産課	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
42	宇部	宇部公民館にはステージがありません。40年以前に自分たちで作ったものが古くなったので、新しいものを作りたいのですが、宇部公民館のような市の建物にコミュニティ振興事業を導入することは可能でしょうか。	コミュニティ振興事業では、地域の交流イベントに使用する町内会活動用の備品の整備は対象となります。市の施設の備品整備は、補助対象外ですので、市の公民館への備え付けのステージの設置は対象となりません。 備品整備後は、町内会で維持管理していただくものですので、具体的な事項についてはご相談ください。	総合政策部	まちづくり振興課	E
43	宇部	コミュニティ振興事業の対象事業の例として敬老会とあります。 現在、社会福祉協議会を經由して、市から対象者一人あたり1,200円を助成してもらっていますが、加えて地域振興コミュニティに申請すれば補助してもらえるとこの事でしょうか。	コミュニティ振興事業は、敬老会や各地区のお祭りといった団体が継続して行っている定着した行事等の経費は対象外となります。 新たな取り組みとして、3世代交流のイベントや伝統文化継承学習会の開催は対象となりますのでご検討いただければと思います。	総合政策部	まちづくり振興課	E
44	宇部	久喜港は背後地が急坂なので避難路がありません。林業水産課にお願いして、一応「ふなつきざわ」のダムと、「やぐらのさき」と私たちが呼ぶ場所の2か所を見てもらいました。「ふなつきざわ」のダムは、コンクリート部分の一段目は車で行けるように山口建設で工事していますが、上に行く場所がありません。林業水産課の山田課長にお願いしたら、森林管理署がもう一段ダムを造るので、それに鉄のはしごを取り付けてくれるという返事いただきました。 先ほどの遊歩道は「やぐらのさき」にあります。津波で崩れています。ある程度は枯葉がかぶさっていますが、その上がり口30mくらいが流れて壊れています。 みちのくトレイルの整備に併せて避難路を兼ねた遊歩道を作っていただく事はできないでしょうか。	現在環境省が「みちのく潮風トレイル」のルートについて検討している段階であります。小袖～久喜の遊歩道についてもルートとして使用できるか調査を進めていると伺っています。 本市としても、景観的にも避難路としての利用面からも海岸沿いの遊歩道をルートとしていただきたいと思いますと考えており、今後も環境省へ要望してまいります。	産業振興部	商工観光課	B
45	宇部	遊歩道が完成してから20年、30年くらい経ちました。市、県が造ったのか分かりませんが、この管内で久喜～三崎地区は経費もかかるし、小袖から南側は一番の難所だと思います。確かに景観が良いと思います。 環境省はお金が無いと聞きましたが、前の遊歩道の上がり口を2～3坪でもいいので確保してほしいです。	現在環境省が「みちのく潮風トレイル」のルートについて検討している段階であります。小袖～久喜の遊歩道についてもルートとして使用できるか調査を進めていると伺っています。 本市としても、景観的にも避難路としての利用面からも海岸沿いの遊歩道をルートとしていただきたいと思いますと考えており、今後も環境省へ要望してまいります。	産業振興部	商工観光課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
46	宇部	<p>保育園から北の越へ抜ける道路とか、前の農協の裏通り、中学校の手前の日当団地など、雨が降ると道路に水が流れ出します。夏は砂埃で洗濯物も干せないという住民もおります。やはり普段生活する道路が改良されて舗装されるのが住み良い環境になると思います。</p>	<p>市道宇部裏通り線・宇部天神堂通り線・日向団地線は未改良のため、整備の必要性は認識していますが、全体の市道整備や市の財政状況を勘案しながら整備時期を検討してまいります。また、当面は適切な路面補修に努めていきます。</p>	建設部	土木課	C
47	宇部	<p>市営住宅が地域に2か所ありますが、どちらの住宅もかなり古しいし、建て替える話も聞いたのですが、それは進行しているのでしょうか。 小学校の方の市営住宅は、外から見ると大きい地震で潰れてしまいそうで危険な感じがします。市の建物ですから耐震診断などを行っているかもしれませんが心配です。</p>	<p>宇部日向地区、宇部和野平地区の市営住宅は、昭和35年の建築で築53年を経過し、劣化も著しい状態となっていることから建て替え計画としています。財政状況を勘案しながら早期の建て替えの実現に向け、努力していきたくと考えています。</p>	建設部	建築住宅課	B
48	宇部	<p>宇部地区の住民が結婚しても、民間の貸家に住むために小久慈や長内方面に引っ越す人が多いです。宇部に若い人たちが住まなくなり、子どもも少なくなる。野球の少年団も人数が少なくなり、中学校に入学しても野球のチームが組めない状況です。今年は普代の中学校と合同で出たようですが、やはり地域に住める住宅環境を整えてほしいです。</p>	<p>一般的には民間による賃貸住宅等の整備が望ましいものであり、市として整備できる住宅は市営住宅となります。 市営住宅の目的は、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸するための公営住宅であり、法律や条例によって入居資格や収入に応じた家賃設定等が条件となるものであることから、条件に合う入居希望者のみが申込みできるものです。</p>	建設部	建築住宅課	E
49	宇部	<p>全国的にそうなのかもしれませんが、独身者が非常に多いです。若い人が結婚しない。それによって子どもも少ない。他の地域では出会いの為にパーティを事業化しているようです。久慈市でも考えてみてはいかがでしょうか。</p>	<p>婚姻は個々個人の意思に基づくものであり、一概的に行政が関与できるものではないものと認識していますが、一方で未婚者の結婚に対する意向は高いことも認識しています。 今後においては、民間団体等の実施する出会いの場の提供や結婚への意識啓発につながるイベント等の支援を行うなど、少子化対策の一環としての支援策を検討したいと考えています。</p>	健康福祉部	子育て支援課	B
50	宇部	<p>復旧・復興事業に関連しまして、滝の沢では朝の7時前からダンプカーが山の石を運んでいます。そうしますと通勤の車や、通学をする子どもの交通事故が心配です。今ある側溝にフタをする事によって、事故の危険性も少なくなると思いますができませんでしょうか。 冬場になると雪が降って、道路なのか側溝なのか分かりません。そういうことも含めて、1年以内で側溝にフタを付けてもらえないでしょうか。</p>	<p>市道側溝への蓋の設置については、市内各地から要望があることから、今後も他地区との調整を図りながら検討したいと考えています。</p>	建設部	土木課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
51	宇部	「宇部煎餅」があったときよりは滝の沢地区の交通量は減りましたが、食肉処理場も含めて産業振興というのは道路が良くなれないといけない、産業が発展してもやはり人命が大事、「事故のない、災害のない久慈市」というのをスローガンにすれば可能だと思いますし、予算的にも大したことはないと思いますが、いかがでしょうか。	市道の整備は、他の市道等の状況、予算を勘案し順次設置していきたいと考えています。	建設部	土木課	E
52	宇部	単独事業でやっている滝の沢の舗装と、側溝のフタ、どちらかを選択するのではなく、双方うまくいくようお願いしたいと思っています。	市道側溝への蓋掛けについては、市内各地から要望があることから、今後も他地区との調整を図りながら進めていきたいと考えています。 また、改良舗装工事についても、今後も継続実施できるように努めていきます。	建設部	土木課	B
53	宇部	病院に行くときにバスがないので、大渡や町のお年寄りが困っています。根井地区のように月1本、2本でもいいから病院に行ける市民バスがほしい。無理ならば乗合タクシーのようなものがほしいです。 先日、具合が悪くなって久慈までタクシーで行ったら片道2500円でした。北の越の友達は、県立病院に行くのに3000円、往復で6000円です。 無理して病院に行かないでいるよりは、乗合タクシーのようなものがあればいいのかなという事を、川原屋敷や中田の病院に行く人に話はしますが、なんとかならないでしょうか。 前は駅から小袖を周る12:10発のバスがありました。私も年に2、3回乗ってみましたが、樋の口橋から降りて川原屋敷に行く人もそのバスを利用していました。大渡や滝の沢地区の方が困ると思います。	平成20～21年度に陸中樋ノ口から本町まで利用者の乗降調査を実施いたしましたが、1便あたりの利用者数が、1人未満と非常に少なかったことや、三陸鉄道の利用者が見込まれていること等により、こちらの路線は廃止したところです。 また、地域の皆様の通院や通学の移動手段の確保については、重要な課題であると認識しています。	総合政策部	まちづくり振興課	C
54	宇部	高齢者社会における交通のあり方に関わってですが、川原屋敷では、シルバーカーを持っている人が結構あるそうですが、高齢になってから乗ると交通ルールが分からないので自家用車を持っている人は怖いそうです。 私が知人も二人、シルバーカーに乗っていて事故を起こし、入院したという方もいます。私自身も自転車等には乗らないようにしています。	高齢者化社会の進行によって、高齢者の交通事故の増加が心配されますが、市といたしましても、交通事故防止を呼びかけていきます。	総合政策部	まちづくり振興課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
55	宇部	<p>雨が降るたびに宇部川が洪水になるかと心配です。浅くなっていますし、川幅が狭くなりました。下に堤防ができましたが、その分川幅が狭くなって雨が降るたびに心配になります。</p> <p>昭和19年に町部落で3件だけ床上浸水になりました。それから4、5回位床下浸水が発生しています。私の家も脇の側溝から水が溢れて床下浸水になりました。平成23年も、あと10センチくらいで宇部川が氾濫するところだったそうです。</p> <p>宇部川が氾濫しますと、北の越川には水が出るところがないため、氾濫すると農協の前から町に水が流れます。宇部川は国の管理だそうですから、是非お願いしてください。</p>	<p>ご提言のありました箇所につきましては、市で早急に現地調査を行い、河川管理者である県北広域振興局土木部に伝達したところです。</p> <p>同部によりますと、パトロール等を通じて当該河川の土砂の堆積状況を把握しており、今年度内の撤去完了を予定しているところと伺っています。</p> <p>市でも、堆積土砂の撤去や、県管理河川の適正な維持管理について、従来から強く要望してきたところですが、今後とも要望を継続していきます。</p>	建設部	土木課	B
56	宇部	<p>滝の沢線から国道に出てくる場所に、宇部の最初の信号がある交差点があります。あそこは、ダンプが頻繁に出入りする交差点で、これから冬になり雪が降ったりすると除雪しますが、滝ノ沢方面から出てくる歩行者、主に小学生が待つ場所がありません。信号がある電柱にしがみつくように、非常に危なっかしい感じで歩行者が待っているという状況が常にあります。</p> <p>久慈市の工事に関係するダンプばかりが通っているわけでないと思いますので、県や国に待避所を造ってもらうようお願いしてほしいです。</p> <p>子どもたちやお年寄りも安心して通れるように、お金を使うのではなく知恵を使って待避所をつくる方法はないでしょうか。</p>	<p>ご要望のありました箇所につきましては、市としても従来から危険箇所として認識してきたところであり、改めて現地調査を行い、国道45号を管理する三陸国道事務所久慈維持出張所に要望したところです。</p> <p>市では、今後とも早期実現に向けて取り組みたいと考えていますので、地元のご理解・ご協力をお願いいたします。</p>	建設部	土木課	B
57	夏井	<p>地域コミュニティ振興事業の申請は1団体1件とありますが、例えば2～3町内会が一緒にやることは可能でしょうか。</p> <p>また、その場合の補助金額はどのようになるのでしょうか。</p>	<p>複数の町内会が合同で行う場合は、1団体と認められますので可能です。その場合、団体の組織内容について確認できる団体調書を提出していただきます。</p> <p>また、3つの町内会が、合同で1団体として申請いただきましても、補助金の限度額は100万円になります。</p>	総合政策部	まちづくり振興課	E
58	夏井	<p>一般コミュニティ助成事業で除雪機も整備できるでしょうか。</p> <p>また、補助率は地域コミュニティ振興事業と同じ4/5でしょうか。</p>	<p>一般コミュニティ助成事業は、除雪機も対象になります。</p> <p>一般コミュニティ助成事業の助成額は、100万円以上から250万円までになり、10万円単位での助成になります。</p> <p>例) 105万円の除雪機を購入した場合 助成金額100万円、自己負担分5万円となります。</p>	総合政策部	まちづくり振興課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
59	夏井	宝くじのコミュニティ助成事業は、助成金額100万円から250万円とありますが、80万円の事業の場合はどうなるのでしょうか。	一般コミュニティ助成事業の助成事業は100万円から250万円までとなっており、購入しようとする備品が100万円以上になることが必要です。 80万円の100万円未満の備品購入の事業は、対象外となりますので、地域のコミュニティ活動に必要な備品を組み合わせで申請していただければ対象になりますのでご検討ください。	総合政策部	まちづくり振興課	E
60	夏井	宝くじのコミュニティ助成事業は、除雪機と椅子・テーブル合わせて100万円を超えれば大丈夫ですか。	除雪機、椅子やテーブルがコミュニティ活動に直接必要な備品の整備であり、かつ100万円以上250万円までであれば、対象となります。ご検討ください。	総合政策部	まちづくり振興課	E
61	夏井	地震や大雨、洪水、津波の場合、どこにどのように避難するというのがイメージできます。土砂災害なども昨今テレビで放送していますが、竜巻災害はどのように避難すればいいのか教えてください。	気象庁の資料によりますと、最近5年間の年間平均で約23個の竜巻の発生が確認されており、日本のどこでも発生しやすくなっています。竜巻が間近に迫ったら、屋外では、頑丈な構造物への避難や、屋内では、家の1階の窓のない部屋に移動するなどの方法があります。 また、事前に気象庁では「気象情報、雷注意報、竜巻注意情報」など竜巻への注意を呼びかけています。このような情報も入手しながら身の安全を確保していただきたいと思います。	総務部	消防防災課	E
62	夏井	町内会で災害時の避難誘導に取り組んでいます。 津波が襲来する10分前には避難しなければならないと思いますが、そうすると、地域で避難誘導する家の数を端折ってしまわなければなりません。 この家は「避難済み」とか、市全体でこういう目印をつけましょうとか、何かアイデアがありましたら教えていただきたいです。	災害時の避難誘導については、東日本大震災での他市町村の活動事例として、「黄色い旗」を利用した安否確認方法があります。この活動は、その家の家族全員が無事の場合は玄関先に旗を出し、旗が玄関先に出ていない場合は、その家庭を直接訪問して、安否確認をします。東日本大震災時には、全世帯の8割がこの方法で無事を知らせ、残りの世帯についても町内会役員の方が世帯を回り、確認した内容となっています。	総務部	消防防災課	E
63	夏井	防災公園の場所は、夏井町になると思います。地元の自主防衛会で公園の活用方法を考えられますので、どのような整備計画なのか教えてください。	防災公園整備の全体計画は、燃料備蓄倉庫、ヘリポート、支援物資などの荷さばき所、陸上自衛隊などの宿营地や駐車場などに活用できる後方支援拠点として、あるいは、津波が想定される地域住民の緊急避難場所に利用する平場を整備します。 第一期工事として平成25～27年度の3カ年で、全体計画のうち、30ヘクタールの用地取得と8ヘクタールの平場の一部を整備する予定です。	建設部	都市計画課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
64	夏井	また、地域コミュニティ振興事業の対象外として「他の補助金を受けている…」と説明がありますが、他の市補助金を受けているものと理解してよろしいでしょうか。	そのとおりです。他の補助金とは、市から地域コミュニティ振興事業以外の制度を利用した補助金を受けているものになります。	総合政策部	まちづくり振興課	E
65	夏井	宝くじの助成ですが、何度も申請すれば当たるものでしょうか。	全国から多数の申請がありますので、一度の申請では、中々採択されない状況です。近年、市内で採択されました団体は、数回、申請して採択された結果になっています。	総合政策部	まちづくり振興課	E
66	夏井	お年寄りが多くなっている中で、避難所に避難するまで時間がかかるところがかなり見受けられます。災害は水意外に強風、吹雪など様々で、避難所に到達までに道路が狭かったり、電灯がなかったり大変です。 そこで、集落ごとに避難所を2か所ぐらい設置してほしいです。	避難所におきましては、避難生活を送るうえでの施設として学校の体育館など大きな施設を指定していましたが、避難所までの移動距離等も含め、集落ごとに公民館等を避難所に一部追加指定したところでは、避難所は、公共施設等を指定していますが、災害の種類（洪水、土砂災害、地震、津波、火災）により異なりますので、災害対策基本法の改正も含め、避難所を適切に指定したいと考えております。	総務部	消防防災課	B
67	夏井	久慈市全体としても防犯灯の明かりが足りないと感じております。明かりは、人間が活動・生きる面で非常に大切だと思っております。また、「あまちゃん」という言葉を使えば、もうちょっと街を「明るい元気」で持っていてもよいのではないかなと感じております。	市では現在、防犯灯を設置していませんが、防犯灯を新設したい場合には、町内会等から市へ防犯灯設置費補助の申請をしていただければ、防犯灯設置費の2/3（LED設置にあつては3/4）の補助を行っています。また、新設された防犯灯の電気料金につきましては、3分の2の補助を行っています。 ただし、予算には限りがございますので、防犯灯設置費補助申請をされる際には、生活環境課へご相談くださいますようお願いいたします。	市民生活部	生活環境課	B
68	夏井	生平橋の小田部落側の川がかなりえぐれていて、道路が壊れるのではと思っています。 砂利のせいかもしれませんが、川の流れがちょっと変わって向こうに猛烈にぶつかっています。ぜひ見ていただきたいと心配していました。	ご提言の箇所については、市で早急に現地調査を行いました。今後、ご提言の主旨を踏まえ、夏井川を管理する県北広域振興局土木部へ伝達したいと考えています。 市でも、堆積土砂の撤去や、県管理河川の適正な維持管理について、従来から強く要望してきたところですが、今後とも要望を継続していきます。	建設部	土木課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
69	夏井	<p>1年に何回か部落でゴミ・缶拾いをやっていますが、大野に続く農道の不法投棄がすごい状況です。私も生平さんも付近の山を所有していますが、とにかくものすごく捨てられています。トラックで持ってきて捨てたのではないかと思うくらいで、山奥にも目に見えるところにも冷蔵庫からベッドから布団、あらゆるものがいっぱいあります。先ほど帰ってから家族と話しましたが、今日みたいな荒天時に投棄するのではないかと思っています。</p> <p>市に監視員が何名かいると思いますが、ほとんど効果がないと思います。日中に監視しても投棄する人はいません。夜間に監視するのも無理だし、防犯カメラも設置できないし、何か方法はないでしょうか。とにかく本当に困っています。</p>	<p>ゴミの不法投棄については、市でも根絶に努めているところですが、個人のモラルの問題でもあり、良い解決策を見出すことが難しい内容です。</p> <p>具体策としては、広報やポスター、回覧等を通じて啓発活動を通じ、市民への注意喚起を行っているところですが、それぞれ民有地の管理も含め、市民の皆様のご協力が今後も不可欠であると考えています。</p> <p>市では今年度、夜間における不法投棄の防止のため、県北広域振興局の協力をいただき、県道への監視カメラの設置や、注意喚起を図るための夜光看板の導入を順次進めています。今後、パトロール員による早朝及び夕方暗くなつてからのパトロールも合わせて実施することとしています。</p>	市民生活部	生活環境課	B
70	夏井	<p>交通事故が非常に増えて社会問題になっています。夕方・夜や雨降りなどに黒っぽい服装で歩くお年寄りが多くて運転が怖いです。例えば、反射板を背中や帽子につけたりすればいいと思いますが、そういうものを配付するなり、義務化まではいかなくても何か方法はないでしょうか。</p>	<p>夜間に身に着ける反射材につきましては、久慈市交通安全対策協議会、久慈地区交通安全協会を通じて、特に高齢者の方々を対象にして反射材をつけることを推奨し、イベント等での無料配布を行っています。</p> <p>今後も、反射材の着用について推進していきます。</p>	市民生活部	生活環境課	B
71	夏井	<p>国道395号線沿いの鼻館地区にあるミニ公園の脇に、山側に立派な3mくらいの歩道がありますが、そちら側には民家が全くありませんので地域の方が歩道を使うことはほとんどありません。</p> <p>民家側にある白線の幅が50cmくらいしかないため、一輪車でゴミ集積所までゴミを持っていくときも、一輪車の荷台が白線よりも車道側にせり出すような格好で危険です。延長としては200mくらいですが、どうしても整備していただきたいところが120mくらいです。法面を工夫して、あと15cmくらい拡幅してもらえれば子どもたちとか年寄りが安心できると思います。</p>	<p>ご提言の箇所につきましては、市で早急に現地調査を行いました。</p> <p>今後、ご提言の趣旨を踏まえ、道路管理者である岩手県に対して、早期実現に向けて要望したいと考えていますので、地元のご理解・ご協力をお願いいたします。</p>	建設部	土木課	B
72	夏井	<p>し尿処理の車はこれまで大湊橋を通過していましたが、堤防を2m程嵩上げし、大湊橋を架け替えるということで、現在は洋々橋を通過しています。おかげで町内の子どもたちも安心して遊んでおりますし、車もスムーズに流れております。我々としては現在のルートのみを進めてほしいです。</p> <p>小さい子どもたちがあそこで遊んでおりますし、国道の下を通過すると、狭い道路を飛ばしてくるので非常に危険です。私も役所に3、4回は言っていますが一向に改善されません。</p>	<p>今後もそのルートの実現できるように久慈広域連合へ要望してまいりたいと考えています。</p> <p>また、現在のし尿処理運搬車の通行状況につきましても、合わせて久慈広域連合へお伝えしていきます。</p>	市民生活部	生活環境課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
73	夏井	6月の議会で防災公園整備事業費5億8千3百万円が計上され、旭町・大崎地区の山林が場所のようです。その中で野球場を作る考えはあるでしょうか。	教育委員会では、現地から移転して新野球場を建設しなければならないと認識しており、適地選定、着手時期など検討していきます。	教育委員会	社会体育課	B
74	夏井	岩手国体が3年後に開かれ、久慈市が軟式野球のメイン球場になっています。市営球場を見ますと、他地域の野球場と比較すれば観覧席もありません。この際、災害復旧の経費や、市の体協で余っている何千万円を寄付していただいて、公園整備事業の経費に含めて、運動公園などの中に野球場を作っていただければありがたい、市民のみなさんが喜ぶと思っています。	防災公園整備の全体計画は、燃料備蓄倉庫、ヘリポート、支援物資などの荷さばき所、陸上自衛隊などの宿营地や駐車場などに活用できる後方支援拠点として、あるいは、津波が想定される地域住民の緊急避難場所に利用する平場を整備します。また、国体の開催会場は、中央競技団体、県野球協会の視察を受け、一部改修により開催可能の承諾をいただいたところであり、観覧席も含め準備を進めております。	建設部	都市計画課	D
75	夏井	予定されていた秋のクリーン作戦が中止になりましたが、どういう理由で中止になったのか教えてください。また、中止になりましたが、町内会の判断で実施することは問題ないでしょうか。	平成25年10月27日に予定しておりました「早朝1時間清掃 秋のクリーン作戦」については、台風27号の影響により、悪天候及び河川の増水が予想されたため、中止といたしました。なお、各町内会で自主的に実施される場合は、安全に清掃作業を実施できるよう天候や清掃場所等を勘案し、ご判断ください。	市民生活部	生活環境課	E
76	夏井	予定されていた秋のクリーン作戦を町内会の判断で実施した場合、ごみの回収車はどのようなのですか。	平成25年10月27日に予定しておりました「早朝1時間清掃 秋のクリーン作戦」については、台風27号の影響により、中止としたため、ごみ収集車も運行いたしませんでした。	市民生活部	生活環境課	E
77	夏井	1点目として、夏井乙線の早坂公葬地付近の沢の増水について、抜本的な改修工事などが予定されているのか、状況を教えてください。	早坂公葬地付近の増水対策については、本年度、治山事業として県北広域振興局林務部が工事発注し、9月下旬に着工したところであり、来年3月初旬までの完成予定で工事を進めているところです。	農林水産部	林業水産課	A
78	夏井	2点目は、「くんのき林」付近の2本の沢も雨が降るたびに増水して、市道や田んぼに砂利が入って耕作している人が大変苦労しています。県と協議すると聞きましたがどのように進んでいるのか教えてください。	生平公葬地付近の沢の件については、今年度、県北広域振興局林務部へ治山事業施工申請を行ったところであり、現在、事業採択へ向けて協議を進めているところです。今後におきましても、早期着工を目指し協議を進めたいと考えています。	農林水産部	林業水産課	B
79	夏井	3点目ではありますが、夏井川上流の澤山川の合流付近から上流に、長年の侵食によって崩壊寸前のところがありますが、なんとかならないでしょうか。	ご質問の箇所は、これまで大雨のたび、現地を確認するなどしていますが、国の災害採択基準を上回る洪水となっていないところです。土地の所有者におかれましては、水田の水張り等は、法肩から安全な距離を確保するなどの対策をお願いしたいと考えています。今後も降雨時のパトロールを続けていきますが、状況の変化に気がきましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。	建設部	土木課	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
80	夏井	4点目は、防災無線が聞こえないということです。大芦町内会についても聞こえにくいところがありますけれども、近いうちに現地で確認しながら改善・改修したいと話承っています。	防災行政無線の不調は、現地を確認のうえ対応いたします。なお、防災行政無線が聞こえにくい場合は、「電話再応答装置」や「防災無線情報」などのメール配信サービスを開始したところでもありますので、ご利用をお願いいたします。	総務部	消防防災課	B
81	夏井	最後に、光ファイバーの状況が、その後どうなっているのか教えてください。 10月12日、私のところにNTTの岩手パートナーズという会社から「10月22日以降にあなたのところで光通信が使えるようになります」と電話がありました。私が見ている限りでは国坂から上流は光ファイバーがまだ敷設されていないようですが、その会社は「大丈夫です」と話していました。 その後、岩手パートナーズと違うところから、部品を交換するために現地に出向きたいという電話があまりました。そして「もし、光ファイバーがひいてないのであれば、ひけば済むこと」と話していましたが、そのような情報が市に入っているのか教えてください。	曖昧と思われる情報につきましては、直ぐに決断せず、市を含め信頼できるところに確認していただくようお願いいたします。なお、光ファイバーによる通信サービス提供エリアの拡大の実現には多額の費用を要する事業ですが、事業化に必要な財源や事業者との調整などを行い、エリア拡大に努力していきます。	総合政策部	まちづくり振興課	B
82	夏井	石宇前の河川工事の関係ですが、事業費が多額になるため事業化は難しいということで昨年度にお答えをいただきましたが、もっと事業費が伴っても実施しているものもありますので、少しでも前向きに考えてください。	ご提言の河川整備については、非常に難しいと捕らえているところであり、国の災害復旧事業を活用した対応を検討して行きたいと考えています。	建設部	土木課	D
83	夏井	車を運転していて気になるのがルールを守らない自転車の通行です。例えば、狭い車道でも右側通行、歩道をどんどん飛ばす、横断歩道を乗ったまま通過する、それを皆さんで良い方向にしていきたいと思っています。	久慈市交通安全対策協議会で、自転車の安全利用を推進する運動を実施しているところですが、今後も教育委員会や関係機関と共に自転車に乗るときのルールや自転車のマナーアップについて広報啓発活動を実施していきます。	市民生活部	生活環境課	B
84	夏井	子どものヘルメットですが、私が岩泉町に住んでいた時、やはりヘルメットをかぶらせたほうがいいということで、PTAでみんな揃ってかぶらせました。6年生が卒業するときはヘルメットを学校に置いていくという形で進めています。その辺も早く進められるようにしたいものです。	教育委員会、学校等の関係機関と協議を行い、ヘルメット着用の義務化について検討していきます。	市民生活部	生活環境課	B
85	夏井	平山小学校の通学路に見通しの悪い交差点があります。そこに簡単な標識（看板）を設置したいと考えていますが、どのような順番で進めればよろしいでしょうか。	標識を設置する具体的な場所や内容が決定しましたら、ご相談いただきたいと思います。	建設部	土木課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
86	夏井	また、私道の補修材提供申請書というのがありましたが、今もあるでしょうか。 160mの区間に13世帯が生活していますが、土地改良区の道路ですごい状況です。何年か前は市役所から私道の材料をもらって補修してたんですが、今年行ったら私道には一切提供しませんと言われたものですから聞いてみました。	私道の補修材の提供は、一定の要件を満たすものについて対応しています。	建設部	土木課	E
87	夏井	改良区と一緒に陳情書を作ったのですが、うやむやになってしまいました。資料を整えていますので、後で検討して教えてください。	ご提言の箇所については、12月中旬に対応済みです。	建設部	土木課	A
88	長内	長内いきいき振興協議会は、コミュニティ振興事業の対象団体になりますか。	対象団体になります。	総合政策部	まちづくり振興課	E
89	長内	中長内地区が非常に水害に弱いことと、土地改良区所管の水路管理を町内会で年1回行っているが高齢化が進んで大変なので、土地改良区で管理するようにお願いしてほしいとお話しました。 これについて、行政の考え方や1年間の取り組み状況を教えてください。	土地改良区とは、水田の減少や作業者の高齢化等による維持管理の負担増の問題は共有していますが、ご指摘の地区に限らず土地改良区管理全域において考えられることです。改良区では、今まで農業者や町内会等の協力により保全管理を実施してきたのが実情です。 このことから、今後においても改良区による直接管理は財政面等から、非常に厳しいと考えられます。 岩手県では、このような問題を考慮し、水路の維持管理を町内会や企業等に管理してもらおうアドプト活動協定の締結を推奨しています。改良区に対して、積極的に導入の検討を働きかけていきたいと考えています。	農林水産部	農政課	E
90	長内	市政懇談会の提言等に対する取組状況をインターネットで見ることができない人もいます。関係する町内会長へ情報提供するのが親切ではないかと思えます。	市政懇談会の提言等に対する取組状況は、毎年、懇談会終了後、12月末～1月までに取りまとめ、地区公民館や市ホームページで公開しています。 また、町内会等からの要望に応じて配布も行います。市広報などで周知しますので、希望する場合はお問い合わせください。 市でも、さらに高い意識を持って情報共有に取り組んで参りますので、ご協力をお願いします。	総合政策部	まちづくり振興課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
91	長内	出された要望や意見について、担当課の職員から現場を見ていただきたいです。	要望があった場合は随時対応していますので、その都度、市に状況などをお伝えくださるようお願いいたします。	総合政策部	まちづくり振興課	B
92	長内	国体についてですが、ホテルの確保やアクセスなどの面で、選手や観客を迎え入れる準備はできていますか。	国体の会期は11日間で、当市で開催の2競技のうち、軟式野球競技は11日間の前半の4日間で、柔道競技は後半の3日間で実施されます。選手、観客などの宿泊システムについては、市と県が協議しているところです。 また、軟式野球競技は8市町村での開催となることから宿泊施設、交通アクセスを含め広域で協議し、岩手県実行委員会のそれぞれの専門委員会と準備を進めています。	教育委員会	社会体育課	B
93	長内	あまちゃんの時は、歓迎の対応が遅れたように感じました。国体は全国から人が集まるので、誠心誠意な行動やマナーをしっかりしてほしいと思います。	希望郷いわて国体久慈実行委員会を設立したところであり、円滑な運営を期すためそれぞれの専門委員会を立ち上げ検討したいと考えています。全国の方々を暖かくお迎えするため、市民協働でマナーも含めて万全な準備を進めていきます。	教育委員会	社会体育課	E
94	長内	市設の公民館だけではなく、地域の（類似）公民館にも市政懇談会での提言等に対する取組状況を掲示していただきたいです。	行政からの資料などは公の施設に掲示することになります。提言等に対する取組状況についても、地区公民館での掲示と市ホームページへの掲載による公表を基本とさせていただきます。 町内会等からの要望に応じて配布も行います。市広報などで周知しますので、希望する場合はお問い合わせください。	総合政策部	まちづくり振興課	B
95	長内	提言等への取組状況を簡単にまとめた文書を回覧してはどうでしょうか。	取組状況などを短文でまとめると、説明が不十分になり、皆さんに理解していただけない場合が考えられます。いただいた提言等も多岐に及びますので、市ホームページや地区公民館への掲示などで周知させていただきます。 町内会等からの要望に応じて配布も行います。市広報などで周知しますので、希望する場合はお問い合わせください。	総合政策部	まちづくり振興課	C
96	長内	東広美町の避難場所はどこでしょうか。	東広美町の避難場所は、「長内小学校」となっています。	総務部	消防防災課	E
97	長内	東広美町は貸家が多く、転勤などで他地域から来た方が多いし、学校、診療所、工場など、いろんな施設があります。避難所や避難経路の案内看板を作っていないのでしょうか。	現在、避難経路を示した案内看板（標高付き）の設置を進めています。	総務部	消防防災課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
98	長内	東広美町は津波が来た時、すぐ川が氾濫する場所にあります。川崎町にあるような1メートルぐらいの河川堤防を長内橋付近まで作ってほしいです。	<p>当市の津波からの防御は「岩手県津波防災技術専門委員会」による種々の検討を経て、海側から順に、湾口防波堤、防潮堤、河川堤防と多段的に防御し、段階的に津波の威力を減衰させる計画になっています。このうち河川堤防については、この委員会の「津波シミュレーション」を基に久慈川河口から湊橋まで、現況の高さT.P+7.0mからT.P+8.0mへと1.0m程嵩上げし、湊橋から国道45号久慈大橋までは現況の高さへ擦り付けていく計画となっています。</p> <p>ご提言のありました東広美町における河川堤防については、この「津波シミュレーション」により、津波の減衰が予測されていることから、計画区域から外れているところです。</p> <p>市では「多重防災型のまちづくり」の方針を掲げ、これまで鋭意取り組んできたところでもあり、この河川堤防と併せて湾口防波堤や防潮堤等、防災施設の早期完成について、引き続き重点事項として関係機関に対して強く要望していく考えですので、この実現に向けてご理解・ご協力をお願いいたします。</p>	建設部	土木課	C
99	長内	東日本大震災の時、長内小学校へ避難したところ、津波が向かってきたという話があって、どこへ避難したらよいか町内で混乱が生じていますので検討してください。	<p>津波のときの避難については、元ブランドールくじ、下長内公民館などの高台へ避難することになります。その後、津波警報解除など被災状況を見ながら安全な施設へ移動することとなります。</p> <p>今年度、災害対策基本法が改正となり、緊急時の避難場所と被災者が一定期間滞在する避難場所を指定することになりましたので、当市でも検討したいと考えています。</p>	総務部	消防防災課	B
100	長内	<p>長内いきいき振興協議会では、長内小学校と自主防災契約を結んでいます。津波の際に小学校に児童がいた場合、まずは下長内公民館へ避難することになっています。また、状況に応じて陸上競技場へ避難し、父兄はそこへ迎えに行くことになっています。</p> <p>先日、長内小学校の児童たちの避難訓練をしました。小学生は長内公民館に一度集まってから農道を通って突き当りの墓地に避難することを地域ごとに訓練していますので、学校でもそのように避難訓練していると思います。</p> <p>「津波の時は高台に」の説明を聞くと混乱しますが、小学校とはどのような話になっていますか。</p>	長内小学校では、津波の際は独自に避難ルートを定め、下長内公民館へ避難することと伺っています。	総務部	消防防災課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
101	長内	<p>昨年、教育委員会の類似施設公民館補助金を活用して、田高公民館の屋根を葺き替えましたが、補助1/3以外は町内会で負担しました。</p> <p>地域コミュニティ振興事業は予算が何百万円もあり、補助率も5分の4と大差があります。類似公民館の補助金の予算枠を増やしてほしいです。</p>	<p>平成25年度は公民館類似施設を99館認定しており、地域において自治管理、運営がされています。</p> <p>市教育委員会では毎年予算の範囲内で施設の建設、補修、備品購入について補助を行っています。</p> <p>例年、本事業への要望も多いことから、前年度に補助金導入要望を各公民館類似施設に調査し、予算確保に努めているところですが、限られた予算の中で、多くの公民館にこの事業をご利用いただくため、補助率の改定は難しい状況にあります。</p> <p>なお、平成23年度において、建設費にかかる補助限度額を200万円から400万円に引き上げ、高額な建設費に対応できるよう改正しておりますので、併せてご理解願います。</p>	教育委員会	社会文化課	C
102	長内	<p>新開橋の上流をシルバー人材センターで草刈りしてくれていますが、橋のすぐ上流部分は河川公園外のため、県からその部分の委託金が出ないとのことで刈ってくれません。仕方なく自分たちで草を刈っていますがとても大変です。河川公園の区域拡大をお願いします。</p>	<p>長内川の河川公園は岩手県で整備し、岩手県と市で維持管理協定を締結し、市の単独費で維持管理しています。</p> <p>新開橋付近は、河川公園として未整備のところ、岩手県から管理を委託されておられません。</p> <p>公園の整備については、岩手県へ要望していきます。</p>	建設部	都市計画課	C
103	長内	<p>あまちゃんの観光客対応ですが、小袖のウニ丼はとても小さいのに値段が1,400円と、とても高かったです。これではおもてなしどころではなく、リピーターもいないだろうと思いました。</p>	<p>商品の価格設定には、行政が関与できないことをご理解願います。</p>	産業振興部	商工観光課	E
104	長内	<p>シャトルバスについてですが、混んでいて待ち時間がとても長かったです。自家用車でも行けるように、時間を決めて一方通行にしてはどうでしょうか。</p>	<p>交通規制の方法については、久慈警察署や関係機関等と協議しながら、安全性を再優先に検討したいと思います。</p>	産業振興部	商工観光課	C
105	長内	<p>春先に、清水県議が九戸インターチェンジの名前を「久慈-九戸インターチェンジ」にしたいと話していましたが、名前を変えるのに2億円かかるそうです。この話を畑代議士にしたところ、オリンピック関連に絡めればできるのではないかと話していました。「久慈-九戸」の名称を、久慈市からも重点要望事項として国にお願いしてほしいです。</p>	<p>九戸インターチェンジは、当市への最寄りのインターチェンジであることから、観光振興など地域活性化の面からも、引き続き、国に要望していきます。</p>	総合政策部	政策推進課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
106	長内	<p>国体に向けて新しい球場ができることを望んでいます。署名もたくさん集めました。6月に現在の球場で行うことが発表され失望しております。国体に向けて今の球場を直すのには1億円近くかかると思います。</p> <p>また、今の球場は、バックネットに柱が立っていてとても恥ずかしいです。このような球場は全国にありません。私は、新しい球場をつくり、「あまちゃん球場」という名前をつけて後世に残したいです。</p> <p>1億円かけて現在の球場を直しても、何年もしないうちに現在の場所を去らなければならないのでは、ムダが多いのではないのでしょうか。</p>	<p>中央競技団体、岩手県野球協会の会場視察をうけ、指導のあった部分については修繕する予定です。バックネット柱については競技に支障なく指摘を受けていません。復興のシンボルとして開催のいわて国体であり、経費節減が求められており、ムダのない改修で最大の効果のある国体を目指しています。</p>	教育委員会	社会体育課	B
107	長内	<p>つりがね洞付近の道路ですが、車が一台しか通れないのは恥ずかしいと思います。行政は努力しているのかと感じますが、改良できないのでしょうか。</p>	<p>県道野田長内線、大尻—小袖間の山側は、崩落危険箇所として法面对策がほぼ全線にわたって整備済みであり、再度、山側を施工するには膨大な工事費を要します。また、2車線拡幅等の抜本的改良に必要な新たな民有地には、広範に渡り筆界未定地が存るとともに、相続からその地権者数は現在相当数まで膨らんだ状況にあることから、新たな用地取得は極めて困難な状況にあります。</p> <p>道路管理者の県北広域振興局土木部では、当該路線が生活道路のほか、水産業振興や観光振興としても重要な路線であることから、平成22年度から有識者や関係者の意見集約を図りながら、現在の道路敷地を活用した局部的な改良や待避所整備を組み合わせ、「1.5車線化」の整備を進めているところです。</p> <p>なお、同部からは「今年度は観光客増大への対応から工事延伸を見合わせた。来年度以降改めて着手し、平成27年度の事業完了を目指し鋭意取り組んでまいりたい」と伺っているところです。市といたしましても、早期完成について引き続き強く要望していきます。</p>	建設部	土木課	E
108	長内	<p>琥珀のまちを作り上げた市役所OBの上山さんを、生きているうちに、市で表彰していただけないのでしょうか。</p>	<p>当市では、公共の福祉と市勢に尽くし、功績が極めて顕著であって、他の模範とするに足ると認められる方を表彰するために「表彰条例」を制定し、地方自治、産業振興、社会福祉の向上、保健及び福祉の向上、人命の救助など各分野で功労のあった方々を市制記念式典（5年ごと）で表彰しています。</p> <p>多様な分野を対象としておりますので、関係部局と連携しながら掘り起こしに努め、この条例に基づき、顕彰に努めて参りたいと考えています。</p>	総務部	総務課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
109	長内	久慈沖で東日本大震災のような大きな地震が起きた場合、陸前高田のようになるのではないかと不安に思っています。今まで以上に避難意識を高めていかなければならないと思います。	当市では、湾口防波堤、防波堤、防潮堤及び河川堤防に加えて、久慈道路の盛土構造等のハード整備のほか、避難をすることを中心とするソフト対策として「防災意識の日常化」という視点から、防災意識の向上に努めていきたいと考えています。	総務部	消防防災課	B
110	長内	防災無線が聞こえない場所がありますが、改善していただけないでしょうか。	防災行政無線の不調におきましては、現地を確認のうえ対応いたします。 なお、防災行政無線が聞こえにくい場合は、「電話再応答装置」や「防災無線情報」などのメール配信サービスを開始したところでもありますので、ご利用をお願いいたします。	総務部	消防防災課	B
111	長内	市の職員は、防災無線が聞こえない場所等の状況を把握していると思います。いつ災害が起こるか分かりませんので、迅速に対応していただきたいと思います。	防災行政無線の不調におきましては、現地を確認のうえ対応いたします。 なお、防災行政無線が聞こえにくい場合は、「電話再応答装置」や「防災無線情報」などのメール配信サービスを開始したところでもありますので、ご利用をお願いいたします。	総務部	消防防災課	B
112	長内	東日本大震災のとき、久慈港のローソン（バイパス沿い）の十字路で、信号が止まり大渋滞となりました。災害があった場合、誰が誘導することになっているのですか。	交通規制は、警察で対応することになりますが、東日本大震災のときは、大規模停電により信号が停止し、交通規制ができない状況でした。 このような大規模災害においては、信号が停止している場合が想定されることから、交差点手前で一時停止して周囲の歩行者や車両を確認したうえで、速度を十分に落として通行する等、皆様のご理解をお願いいたします。	総務部	消防防災課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
113	長内	<p>内閣府は、2014年度から地方自治体が開催する婚活イベントに対して地域、少子化危機突破プランに公募してもらい、助成するために14年度予算に約2億円を盛り込んだそうです。</p> <p>久慈市でも、市長が先頭に立ち、青年会議所等と連携するなどして事業を実施されるように提案申し上げたい。久慈市の現状と市長の見解はいかがでしょうか。</p>	<p>ご提言のとおり、内閣府においては、来年度の概算予算要求に約2億円の「地域・少子化危機突破支援プログラム推進事業」を盛り込み、婚活イベント等のモデル的な取り組みを行う自治体に支援を行うところです。</p> <p>また、岩手県においては、今年度から各市町村間の情報共有等のため「いわて結婚支援ネットワーク会議」を設置し、結婚支援事業の推進に取り組みはじめた状況です。</p> <p>婚姻は個々個人の意思に基づくものであり、一概的に行政が関与できるものではないものと認識していますが、一方で未婚者の結婚に対する意向は高いことも認識しています。</p> <p>今後においては、民間団体等の実施する出会いの場の提供や結婚への意識啓発につながるイベント等の支援を行うなど、少子化対策の一環としての支援策を検討したいと考えています。</p>	健康福祉部	子育て支援課	B
114	長内	<p>働く職場と過疎化対策として、他の自治体のように住所地特例の適用等を利用するなど特別養護老人ホームの建設を検討してください。</p>	<p>特別養護老人ホームを建設し、他の自治体の方を住所地特例で入所させる取り組みについては、国でも慎重な検討が必要であるとしています。</p> <p>当市に施設を作りたいと相談があった場合、道路・水道・下水道などの整備費用が市に発生することとなります。一方、ご提言いただいたように雇用の場の創出ということになりますことから、この2点を比較、検討しながら判断していきます。</p>	健康福祉部	介護支援課	C
115	長内	<p>新聞の天気予報に久慈市がないのはなぜですか。</p>	<p>久慈市の天気予報は、新聞の一面に掲載されていない場合もありますが、社会面などのページに掲載されていますのでご覧ください。</p>	総合政策部	まちづくり振興課	E
116	長内	<p>広美町海岸線と国道281号をつなげる計画の進捗状況を教えてください。</p>	<p>現在、用地交渉を進めており、引き続き用地交渉を継続し、平成26年度までに終えたいと考えています。</p> <p>工事は平成26年度から28年度で実施する計画で、完成は平成29年3月の予定です。</p>	建設部	都市計画課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
117	長内	久慈川河口の両岸1mの嵩上げ計画の進捗状況を教えてください。 また、それに先行した対策はできないでしょうか。	久慈川河川堤防の嵩上げは、河口から湊橋までは現況のT.P+7.0mから+8.0mへと1.0m程嵩上げし、湊橋から国道45号久慈大橋までは現況の高さへ擦り付けていく計画で、事業延長として右岸側L=1,100m、左岸側L=800mが計画されているところです。 事業者の県北広域振興局土木部では、平成27年度までの事業完了を目標に据え、現在、年度内着工を目指し鋭意取り組んでいるところです。 また、同部からは「復興事業であることから、短期間に傾注し完成させたいと考えている。それまでの先行対策等は予定していない」とも伺っているところですが、市といたしまして、地域の生命・財産を守る重要な施設であることから、一日でも早い完成に向けて、引き続き県に対して強く要望していきたいと考えています。	建設部	土木課	E
118	小久慈	山火事対策として、実際にやっていることを教えてください。	市では、山火事対策といたしまして久慈市市有林野看守人によるパトロールや入山者への声かけ活動、携帯灰皿の配付などを実施しています。 また、久慈地方林業振興協議会が主催し毎年4月に開催する「山火事防止自動車パレード」に参加し、啓発活動に努めています。 今後におきましても、関係機関・団体等と連携を図りながら山火事防止に努めていきます。	農林水産部	林業水産課	E
119	小久慈	年に2、3回、道路脇の草を路面の幅以上（7、8m程度）で刈れば、山火事の防止に役立つと思います。	市では、平成22年度から緊急雇用創出事業を活用して林道・作業等の刈り払いを実施しています。 今後も、パトロールにより雑草木の繁茂の状況等を確認しながら対策に努めていきます。	農林水産部	林業水産課	B
120	小久慈	地域コミュニティ振興事業を活用して、子どもたちと一緒に釜石市の視察と冊子を作成しました。その冊子の最後に、小久慈地区の市防災マップを添付しました。 それで気付いたことは、80年確率の水害で50cmから1mの浸水をする日吉公民館が避難所になっているということです。私たちの地域では、水や土砂の流出等が心配になる気がしています。	日吉町の避難所は、日吉町公民館と長内中学校が避難所となっています。日吉町公民館は、ハザードマップ（洪水・土砂災害編）で、洪水により浸水するおそれがあるため、洪水の状況により使用できない避難所としています。 このことから、災害の種別・規模により避難所を設置することになります。	総務部	消防防災課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
121	小久慈	まちづくり協議会の中で話が出ましたが、日吉公民館が横合地区の避難所にもなっています。長内川を渡って避難するよりはいいと思いますが、受け入れ側として、横合の皆さんから聞いて改めて認識しました。 地区ごとの避難先はいつからどのように決まっているのか教えてください。	地区ごとの避難所は、市地域防災計画において、概ね対象地区を定めています。	総務部	消防防災課	E
122	小久慈	日吉公民館は避難所に指定されており、テレビやラジオ、避難時に使う道具についての消防検査があります。国の見直しで避難所に指定されなくなったら、それらをどこに置けばいいでしょうか。避難所を指定しないのであれば、今ある避難所の看板を取り外すべきだと思います。	避難所の指定については、地域の実情に応じて、地区ごとに避難場所等を指定するように努めています。	総務部	消防防災課	E
123	小久慈	この前、釜石市の鵜住居にある防災センターに行ってきました。そこでは「ここの避難所に避難してください」と誘導して、530人が亡くなっています。 避難所の看板を立てておけば、市民は避難所と思って避難します。避難所の見直しはいいと思いますが、「〇〇の場合は〇〇です」と徹底してやらないと、市政懇談会に出席した人意外は分からないと思います。	今年度、災害対策基本法が改正となり、緊急時の避難場所と被災者が一定期間滞在する避難場所を指定することになりましたので、当市においても検討していきます。	総務部	消防防災課	B
124	小久慈	小久慈の市道中屋敷線が昭和61年に市道認定されましたが、いまだに市道の一部が私の名義になっています。これについて何十回も土木課に話していますが、異常な状態です。当時の成田部長さんの時にお問い合わせしたような経過があります。市道を通して、半端な土地が出た場合はうまくやってほしいと話しました。	市道中屋敷線の道路敷地内には民地が存在し、いわゆる「未整理地」の状況です。これまでの説明の繰り返しになりますが、この未整理地の解消にあたっては、まずは筆界の確定が不可欠になります。 ご提言者におかれましては、国土調査の経緯及び成果に不満をお持ちでありますので、まずはこの点について林業水産課（国土調査担当部署）と十分にご協議いただき、その上で改めて土木課（市道担当部署）と未整理地解消について具体的な相談をさせていただきたいと考えていますので、深い理解をお願いいたします。 国土調査の成果に誤りが認められた場合には、市が再調査を実施したうえで、成果の修正を行いますので、国土調査前の図面（談合図）など、成果の誤りが確認できる書類をご持参のうえ、林業水産課にお問い合わせください。談合図等は法務局で入手することができます。	農林水産部・建設部	林業水産課・土木課	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
125	小久慈	小久慈橋の前後の堤防の内側に立ち木がたくさん生えて、その縁を水が流れている状態ですが、堤防の内側の中央を水が流れるようにしたらいかがでしょうか。	ご提言の箇所につきましては、市でも早急に現地調査を行いました。 今後、ご提言の主旨を踏まえて、長内川を管理する県北広域振興局土木部に伝達していきます。 市では、県管理河川の適正な維持管理について、従来から強く要望してきましたが、今後とも要望を継続していきます。	建設部	土木課	B
126	小久慈	地区のごみステーションを現在48名が使用しています。約3年前にもごみステーションを2つ欲しいとお願いしましたが、補助金が10軒でも3万円、48軒でも3万円と言われました。それは理屈にならない、理不尽だと相談したところ、見積もりを提出することになりましたが、その後、私が入院してご破算になってしまいました。 この前もお願いしましたが、何とか良い返事をもらいたいです。	ごみステーションの設置に関しては、「ごみ集積場整備事業補助金交付要綱」に基づき、1施設あたり事業費の1/3以内で3万円を上限額として補助金を交付しています。 補助金額の増額に関しては、町内会及び衛生班の皆さんのご意見をもとに、協議・検討していきます。	市民生活部	生活環境課	C
127	小久慈	平成18年9月頃に中里線を市道にしてもらいましたが、市道の名前だけは昔からの「かんのうどう」にしてほしいです。何で「中里線」になったかを教えてください。	当該道路は、昭和26年2月に「市道中里田の沢線」として認定されたところであります。その後、昭和61年3月の市道網の見直しに伴って、現在の「市道中里線」として、名称変更のうえ改めて認定されたところであります。 この名称の由来については、今となっては不明ではありますが、市として現時点で道路管理上大きな支障はなく、名称変更は予定していないところです。 なお、地元におかれましては、このまま通称として「かんのんどう」と呼ばれることについては特段差し支えないと考えておりますので、ご理解の程をお願いいたします。	建設部	土木課	C
128	小久慈	小久慈橋の手すりがないことについての対応を伺います。	現地を確認したところ、コンクリートの打ち継ぎ目の箇所が欠けている部分がありましたが、構造上、重大な損傷ではないことから、今後、状況の変化を注視していきたいと考えています。	建設部	土木課	E
129	小久慈	小久慈橋はトラックが落ちるのではと心配しています。小久慈の堀側から2間くらいが傾いています。車で通っては分かりませんが、現地を見てください。 10年前から堀の停留所から日吉町の丁字路までのところに土を盛ってほしいとお願いしましたが来てくれません。久慈で一番悪い道路です。今日あたり土を盛ってくれると聞きましたが、やっていませんでした。	ご提言の箇所について、早急に現地調査を行いました。親柱の傾きはわずかであり、車両の通行に危険はないと判断しています。 また、市道日吉町堀線は、復興事業に係る大型車両の通行が増大し、路面の損傷が激しいことからパトロールを強化し、定期的に砂利補修を行っています。	建設部	土木課	A

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
130	小久慈	<p>ごみステーションの増設は、日吉町内会でも何回か申し込んでいます。場所や世帯数などを含めて2、3回くらい担当から見てもらいながら、今のステーションへの増築や、世帯が通学橋側まで増えているから新築のほうがいいのではないかと、ここ何年か相談していますが許可をもらえません。</p> <p>現在、約40軒くらいです。何とか許可してほしいです。</p>	<p>ごみステーションの新設については、収集経費の増加にも影響しますので、利用世帯数、近隣のステーションとの距離、設置場所に係る道路状況等を総合的に勘案し、久慈広域連合と協議のうえ、設置の可否を判断しています。</p> <p>利用世帯の増減やステーションの老朽化など、ごみステーションの利用状況を整理のうえ、生活環境課までご相談ください。</p>	市民生活部	生活環境課	C
131	小久慈	<p>ごみステーションを大きく増築すれば、ごみ捨てるルールを守らない人がいます。町内会では当番がルールを守らな人のごみを分別していますが、ほとんど共稼ぎしていますから大変です。施設に鍵をかければ外に置いていく人もいます。予算もあると思いますが、もう少し良い方法を考えてください。</p>	<p>ごみ集積場の管理につきましては、各地区の衛生班と意見交換をしながら、地域の実情に合わせた対策及び周知啓発を進めています。</p>	市民生活部	生活環境課	B
132	小久慈	<p>通称「横合道路」の市道は、奥の方から少しずつ工事が進められています。最初の計画だと双方から着工するということでしたが、市では何年間くらいを目処に考えているのでしょうか。</p> <p>また、未着工部分の法面が崩れだして、雨の影響で全般的に痛んだ状態です。横断工といいますが完全に詰まった状態で人間の力では無理です。</p> <p>部落の有志をお願いして部分的な補修はしましたが、路面凍結前に全面的な路面の敷き慣らしをお願いしたいと思います。</p>	<p>市道宇部岩瀬張線は、来年度の完了を目途に、古山地区の整備を進めているところです。古山地区の完了後は、より整備効果が発現されるよう整備箇所を横合地区に移し、進めたいと考えています。</p> <p>また、改良までの間は、路面の補修に努めていきます。</p>	建設部	土木課	B
133	小久慈	<p>市道田高良線は、小久慈町全体のウォーキング「歩け歩け運動」のコースになっています。今年も簡易的な補修をお願いしましたが、事情があって期日までには間に合わないとのことでした。今後に向けて整備していただきたいと思います。</p> <p>大部分は掘割路面の状態、雨が降るたびに道路が掘れて穴ボコ状態になり、とても歩くのも困難で市道とはいえない状態です。奥の方には市有林もありますので、管理用道路としても併せてお願いしたいと思います。</p>	<p>市道田高良線の路面の維持補修については、現道の幅や勾配の関係でグレーダー等による機械施工が困難であることから人力での対応となりますので、状況を見ながら部分的対応に努めたいと考えています。</p>	建設部	土木課	B
134	小久慈	<p>国体の軟式野球が決まりました。</p> <p>近隣市町村との関係もありますので、現在の市営野球場をこのまま使用するのか、新たにどこか建設するのか、考えを聞かせてください。</p>	<p>国体軟式野球競技には、現在の久慈市営野球場を一部改修し実施することで関係団体と協議し決定しています。</p>	教育委員会	社会体育課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
135	小久慈	<p>自宅付近に「レミコン」というコンクリート工場がありますが、雨が降るとタイヤに泥を付けてきて道路を汚し、雨上がりにはものすごいほこりが出て困っています。たまに散水車が走っていますが、雨上がりの乾いた朝など、ものすごい土ぼこりで前方が見えないくらいです。</p> <p>業者に言えばいいかもしれませんが、何か防塵方法や市で対策を考えていただくようお願いいたします。</p>	<p>ご提言につきましては、周辺関係業者に対応を依頼し、事業者として環境保全に配慮しながら取り組んでいく旨の回答をいただいたところです。</p>	建設部	土木課	B
136	小久慈	<p>レミコンは自社の大型車を一方通行にしています。その車両が通るカーブや丁字路に以前あったカーブミラーが宅地を造成するために撤去されてしまいましたので、対応をお願いします。</p>	<p>現場を確認の上、整備について検討していきます。</p>	市民生活部	生活環境課	B
137	小久慈	<p>TPPや減反などが、農家を不安にしています。テレビや新聞などより早い情報があったらすぐに教えてください。お願いします。</p>	<p>経営環境の大きな変化が見込まれるにも関わらず、国から十分な説明がないことから、市といたしましては、詳細な情報の速やかな収集に努め周知していきます。</p> <p>今後も、農業者や関係機関・団体等と連携しながら、農業・農村が将来にわたり持続的に発展できるよう取り組んでいきます。</p>	農林水産部	農政課	E
138	大川目	<p>宝くじの「地域防災組織育成助成事業」を町内会単位でやろうとしても、若い人たちは町内会にあまり関心がありません。</p> <p>大川目の消防団には若い人が結構いますので、消防団と町内会で自主防災組織を作ろうと考えても、人の構成や中身的に町内会でリードするのは難しい実態です。何かいい案があれば教えてください。</p>	<p>自主防災組織の結成におきましては、自主防災組織として立ち上げる方式の他、既存の町内会に「防災部門」をつくる方法もあります。</p> <p>市では、自主防災組織を結成するにあたり、隣近所の安否確認と避難誘導に重点を置いた最小限の活動をお願いし、地域の実情にあった活動を見つけるようにお話をさせていただいております。自主防災組織の結成は、地域によって異なることから、ご相談いただければと思います。</p>	総務部	消防防災課	E
139	大川目	<p>久慈市の防災マップにある災害時の避難場所についてです。</p> <p>釜石では、お寺の境内広場を活用するということが先日の新聞に大きく載っておりました。市内でも何か所かあるかもしれませんが、今後、お寺や神社の広場・境内を使う考えがありますか。</p>	<p>市では、お寺・神社の境内や建物を避難所として13箇所指定しており、今後におきましても、必要性を勘案しながら指定等していきたいと考えています。</p>	総務部	消防防災課	E
140	大川目	<p>大川目公民館もですが、避難場所の入口に大きい表示があれば、お年寄りにも普段から認識してもらえらと思います。</p>	<p>各避難所の入口付近には、避難所の看板を設置していますが、お年寄りの方にも普段から認識していただくよう、看板の表示方法など検討していきます。</p>	総務部	消防防災課	C
141	大川目	<p>東日本大震災で一番困ったのは断水と停電でした。停電は仕方ありませんが、断水については特定あるいは希望する場所に手押しポンプを設置しておけば、周辺の人たちが利用できると思いますが、それに対する補助を考えられないでしょうか。</p>	<p>東日本大震災においては、水道が断水する等被害を受けたところであり、現在、災害時における住民皆さまの応急用の生活用水を確保するため、井戸の活用を検討しているところです。</p> <p>ご提言のありました手押しポンプにつきましても、井戸水の汲み上げ方法も検討していきます。</p>	総務部	消防防災課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
142	大川目	私たちもですが、町内会の災害に対する考え方が希薄です。市ではどのような方法で啓蒙を考えていますか。	市では、災害の種類や災害に対する備え・対策等について、市広報やチラシ等の配布に加え、職員を派遣しての出前講座等を通じて、啓蒙を図っていきたいと考えています。	総務部	消防防災課	E
143	大川目	東日本大震災の時は飲み水に一番困りました。使ったことがない井戸水や、以前に使っていた湧き水など、災害に備えて検査をして確認しておいたほうがよろしいでしょうか。	井戸水等においても、飲用する場合はその水質基準を満たす必要があります。保健所での水質検査を行う必要があります。現在、井戸水の活用について検討しているところです。	総務部	消防防災課	B
144	大川目	井戸水の検査はどこでやればいいでしょうか。	井戸水の検査（飲用水）は、久慈地区合同庁舎の久慈保健所で実施しています。	総務部	消防防災課	E
145	大川目	私の家のあたり（山口八幡宮付近）は湧き水が多いです。検査もして自家水道として使っています。震災時は停電ですからガソリンスタンドも全部休みで燃料が不足しました。私の家にも発電機がありますが、ガソリンを確保しておかないとポンプを動かせないため水を確保できません。震災当時、養寿荘から水を欲しいと言われました。しかし、タンクでたくさんとなると燃料がなくなるので、協力したくても対応できなかったという状況がありました。行政で災害用として燃料を確保・保管しておくことができるのかお伺いします。	ガソリン等の危険物は、消防関連法令で貯蔵・取扱いに規制がかけられていますので、市では、岩手県石油商業協同組合久慈支部と協定を締結し、応急対策用燃料等の確保を要請できる体制を確保しています。	総務部	消防防災課	E
146	大川目	先日、台風27号の影響で早朝の一時間清掃が中止になったという放送が2回ありましたが、全く聞こえませんでした。そのことで約50世帯中15、6人が清掃に集まりました。防災無線から私の家まで100m程度ですが、窓を開けて聞いても聞こえません。通常のお知らせであれば大きな影響はないのですが、大事な内容が聞き取れないのは非常に困ると感じました。聞き漏らさないような体制をとってほしいです。	防災行政無線の難聴箇所等については、市で調査を行い、聞こえにくい箇所はスピーカーの向きを調整する等対応しているところです。また、放送が聞き取れなかった場合等には、防災行政無線の放送した内容を再確認する「電話再応答装置」により、最新の放送内容が数件確認できるようにしています。加えて、11月1日号のくじ広報でお知らせしたところですが、「久慈市メールマガジン」を構築し、防災行政無線の放送内容をお知らせする「防災行政無線情報」などのメール配信サービスを開始したところですので、ご利用をお願いします。	総務部	消防防災課	B
147	大川目	久慈城跡地を市としてどのように整備する考えかお伺いします。個人や団体が訪れていますが、伝承館で説明を受けてそのまま帰られるということもあるようです。なんとか今後を考えていただきたいと思えます。	久慈城跡については、現在、一般の方が見学できるように教育委員会で刈り払い等を実施し、環境整備を図っています。本格的な保存整備を実施するためには、用地取得が前提となることから、これまで、城跡中心部の土地の所有者と、交渉を継続して行っています。今後の方針としては、引き続き用地取得に取り組み、取得の後に発掘調査を実施し、城跡の内容等を把握したうえで、復元・公開について検討していきたいと考えています。	教育委員会	文化財室	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
148	大川目	市道天田内三日町線ですが、最近は交通量もだいぶ多くなっています。双方の入口は拡幅して大変助かっていますが、大川目公民館から頂上に至るまでにカーブが多く、路幅が狭く交差するのが大変です。何か所か待避所が必要と思いますが、見通しを聞かせてください。	当該区間は地形が険しいことから、抜本的な改良は相当困難であると考えています。ご提言いただいた待避所の設置などについて、大沢田側の進捗を見ながら検討したいと考えています。	建設部	土木課	E
149	大川目	大川目の創設用地に立派な乾燥施設を建設することができましたが、まだ相当な用地があります。市として、今後の有効活用の考えを聞かせてください。	米乾燥調整施設が完成し稼動しているところであり、現在、農機具を収める格納庫の整備が進められています。 残りの用地については、地域農業の振興のため活用されることが望ましいと考えていますので、地元の意向を踏まえ有効活用できるように、関係機関・団体等と連携しながら取り組んでいきます。	農林水産部	農政課	E
150	大川目	旧火葬場の利用についてですが、例えば町内会などで何かいい案があれば、久慈市経由で広域連合から無料で借りて、施設の鍵を管理できる状態になるでしょうか。	地域の方々のご意見や、民間企業の活用など情報収集している状況です。 火葬棟については、久慈広域連合にできるだけ早い時期に解体していただくことをお願いしています。待合棟の建物については、建物そのものを使う方法と土地を使う方法の二つの考え方があると思いますので、検討を重ねていきます。	市民生活部	生活環境課	B
151	大川目	森中から久慈川に出る信号機の下を通る排水路を森中町内会等が使っています。圃場整備が終わり、久慈川土地改良区と市の関わりがあると思いますが、現在は利用していない状況です。 重要な排水路ですから整備について再三話が出ていると思いますが、今の段階で整備計画についての案を持っているでしょうか。	ご提言いただいた水路の現状は、農業用水路としての機能よりも家庭雑排水の排水路として活用されているものと捉えています。改良には多額の費用が想定されることから、当面の維持管理については地域のご協力をいただきながら、整備手法等について検討したいと考えています。	建設部	土木課	E
152	大川目	以前、地元の議員さんとまちづくり協議会の連名で、大川目地区に野球場を建設してほしいと教育長に要望した経緯があります。その時は長内町南田地区に決まったと思っておりましたが、その後東日本大震災がありました。 南田地区は、最適地だと理解していましたが、これからも検討しているということですので理解してよろしいでしょうか。	新野球場の建設については、東日本大震災前から基本調査を実施し、市内に数箇所の候補地を選定しているところです。 教育委員会では、現在地から移転して新野球場を建設しなければならないと認識しており、状況を勘案して建設計画を検討していきます。	教育委員会	社会体育課	B
153	大川目	今年度に自動車学校東側の田んぼにスーパーが建設されるという噂を聞きました。土地の売却等の情報を教えてください。	進出を希望する企業の情報等を漏らさぬよう、情報収取に努めたいと考えています。	産業振興部	商工観光課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
154	大川目	まちづくり振興協議会が各地域にあります。振興協議会長の会議のようなものを市が開いて、皆さんの意見を取り入れて活かしていくのはいかがでしょうか。	振興協議会のみでの会議は開催していません。市が主催する会議等には、振興協議会にご案内しているものもあり、様々な意見をいただいているところです。 振興協議会を対象とした会議については、必要に応じて開催を検討していきます。	総合政策部	まちづくり振興課	C
155	河南	地域コミュニティ振興事業で、申請を認めるケースと認めないケースというのは、決まっているのでしょうか。	政治、宗教活動、営利を目的とした団体からの申請は受け付けていません。また、予算の範囲内で補助することになっていないので、予算がなくなれば受付終了となります。 対象外となる事業は次のとおり。詳しくはご相談ください。 ・団体の経常的な運営費 ・他の補助金を受けているもの、他の補助対象になるもの ・政治、宗教、営利を目的としたもの ・団体が継続的に行っている定着したイベントや行事等	総合政策部	まちづくり振興課	E
156	河南	地区（類似）公民館などの屋根の補修は、どこに申請すればいいのでしょうか。	（財）自治総合センターのコミュニティセンター助成事業による修繕では、コミュニティセンターの大規模修繕（主要構造部まで手を加えるもの）が対象になっていますので、屋根の補修のみでは対象外になります。 公民館類似施設については、教育委員会において「社会教育事業及び公民館類似施設等補助金交付要綱」を制定し、施設建設、補修、備品の購入について補助しています。申請は、教育委員会社会文化課が担当していますので、公民館の管理者（館長）と一緒に申請をお願いします。 また、毎年、各公民館に翌年度の補助金導入調査を行っておりますので、併せてご利用下さい。	総合政策部・教育委員会	まちづくり振興課・社会文化課	E
157	河南	公民館の屋根や外壁を補修するために約100万円がかかりますが、何とかありませんか。	地域コミュニティ振興事業は、単純に施設や整備の充実を目的としたものは対象外となっています。 また、公民館類似施設については、教育委員会において「社会教育事業及び公民館類似施設等補助金交付要綱」を制定し、施設建設、補修、備品の購入について補助しています。申請は、教育委員会社会文化課が担当していますので、公民館の管理者（館長）と一緒に申請をお願いします。 なお、施設補修については、経費の3分の1以内で1館50万円を限度としていますので、100万円の補修経費であれば33万3千円の補助額となります。残り3分の2相当額66万7千円については地域でご準備いただくこととなりますので、ご理解をお願いします。	総合政策部・教育委員会	まちづくり振興課・社会文化課	D

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
158	河南	<p>巽山の東側に背の高い樹木がたくさんありますが、その樹木によって、近くに住む方々の生活環境に悪影響を与えたりしています。</p> <p>また、木が傾いているので、台風などが起きた場合に、倒木により電線が切れたり、近隣住民等に与える被害が大きいのではないかとこの声もありますので、確認や対応をしていただけないでしょうか。</p>	<p>現地を確認したところ、巽山公園内の部分について倒木の恐れがある部分もありましたので、予算を確保して対応できるよう努めていきます。</p>	建設部	都市計画課	B
159	河南	<p>駅前開発について、今年中に意見集約が終わると思いますけれども、現在の経過を教えてください。</p>	<p>これまで、基本計画の概要について内閣府と協議を行い、中心市街地活性化協議会に対してその内容を示してきたところです。基本計画の概要について、内閣府との協議がある程度整ったことから、現在は、基本計画書の作成に取り組んでいるところです。</p> <p>今後は、基本計画書の案を中心市街地活性化協議会にも提示し、意見をいただいてから最終的な取りまとめを行い、国へ申請したいと考えています。</p>	産業振興部	中活室	E
160	河南	<p>近年、久慈市内で行方不明の方がたくさんいます。そこで、防犯カメラの設置等を対処してほしいのですがどうでしょうか。</p>	<p>防犯カメラの設置につきましては、犯罪や行方不明者の手掛かりとして、また犯罪抑止の観点からも有用であると考えられる反面、プライバシー侵害の恐れがあること、撮影した画像については個人情報保護に抵触することも考えられるなど、映像の管理・運営上の問題があることから、今後、協議・検討していきたいと考えています。</p>	市民生活部	生活環境課	C
161	河南	<p>川崎町と駅前を道路でつなぐ構想はないでしょうか。</p>	<p>川崎町と駅前をつなぐ道路については、これまでJRと協議した経緯がありますが、「駅の移転、事故防止、駅構内での列車制御及び多額の工事費など多くの課題があり、極めて困難である」と伺っており、市においてもその整備につきましては厳しい状況であると考えます。</p> <p>また、駅前開発については、第2期中心市街地活性化基本計画で定める中心市街地のエリア内での構想になります。</p> <p>中心市街地のエリアについては、旧中活法に基づく基本計画(H12.3)では、川崎町地区も含めた72.2haを設定していましたが、第1期計画(H19.5)において、各種事業を集中的かつ効果的に取り組むため、新たに(川崎町を除いた)久慈駅西側の41.4haを設定したものであり、中心市街地活性化基本計画の認定制度の趣旨「コンパクトなまちづくり」という観点から、エリアの拡大は難しいと考えておりますので、現時点では川崎町と駅前を結ぶ考えは持ち合わせていないところです。</p>	産業振興部・建設部	中活室・都市計画課	D

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
162	河南	大成橋の近くの公園（ゆいっこパーク）に防災無線が立ちました、最初は良く聞こえていたのですが、最近音が小さくなりました。何とかしていただけないでしょうか。	防災行政無線の不調におきましては、現地を確認のうえ対応いたします。	総務部	消防防災課	B
163	河南	防災無線の件ですが、川崎町では音は聞こえるけど、何を言っているのか内容が分かりません。現地に来て確認していただきたいです。	防災行政無線の不調におきましては、現地を確認のうえ対応いたします。 なお、防災行政無線が聞こえにくい場合は、「電話再応答装置」や「防災無線情報」などのメール配信サービスを開始したところでもありますので、ご利用をお願いいたします。	総務部	消防防災課	B
164	河南	中の橋町内会では、浸水対策として堆積した土砂を取り除いて、河床を掘り下げてほしいです。回答はいつも、緊急を要する箇所から順次撤去していきますと言いますが、河床を掘り下げる事業はどれくらい進んでいるのか、緊急を要する所はどこで、どのように進んでいるのかお伺いします。	堆積土砂の撤去については、県北広域振興局管内全体の管理河川のパトロール等を実施しながら、管理上支障が生じると判断された場合には、関係機関の意見を聞きながら、順次対応していると伺っています。 市といたしましても、今後とも市街地における雨水排水事業による内水排除対策を進めながら、引き続き県に対して適正な維持管理を要望したいと考えています。	建設部	土木課	E
165	河南	久慈郵便局、商工会議所周辺の排水対策についても色々な案を出しましたが、何の回答もございません。真摯に受け止めて進捗状況についてお知らせをしていただきたい。	当該地区の、雨水排水対策につきましては、雨水排水ポンプ場の整備が完了するまでの間、市内建設業者と排水路排水作業機械借上げ契約を締結し大雨災害時に応急対応を実施していきたいと考えています。 また、出動体制につきましては、久慈川水位及び、浸水地区のパトロール等により、状況把握に努め作業指示を行っているところです。なお、ご要望等に関しましては、下水道課までご連絡をお願いいたします。	建設部	下水道課	B
166	河南	10月27日の大雨で、中の橋に大量の木や葉っぱなどが溜まり、河川敷が汚れていますが、いつ除去する予定でしょうか。 また、いろいろなゴミが河川敷に溜まり、川幅が狭くなってきています。真剣に対策を考えてほしいと思います。	河川敷の清掃及び河川の構造変更に係るご質問・ご要望につきましては、河川管理者である県北広域振興局土木部との相談・協議が必要になります。	市民生活部	生活環境課	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
167	河南	第二期中心市街地活性化基本計画について、12月中に意見を集約すると伺いましたが、その中には地権者の意見が入らないのはなぜですか。	第2期中心市街地活性化基本計画については、住民説明会やワークショップ等を開催し、皆さんの意見を参考にしながら作成しようとするものです。また、中心市街地活性化協議会については、基本計画及びその実施に関し関係する機関や商業者等で組織しており、継続的に活動していることから、事業内容によって変動される地権者の方は構成員としていないところです。 したがって、地権者の方については個別に協力をお願いし、意見交換したいと考えています。	産業振興部	中活室	E
168	山形	高齢化もありますが、雪かき等の作業には非常に体力を使うので、除雪機などがあると大変便利なのではないかと思い、自治会で80万円くらいの除雪機を何台か購入したいと助成申請を考えましたが断念していました。	一般コミュニティ助成事業では、除雪機の整備が採択されています。地域コミュニティ振興事業では、5分の4が補助になりますので、5分の1は、自治会で負担していただくこととなります。どちらの制度を活用いただくか、ご検討いただきご相談していただければと思います。	総合政策部	まちづくり振興課	A
169	山形	地域に消防団に入る若者が少なくなってきましたが、どうすればいいでしょうか。昔は3世代で消防団に入っている方を表彰していましたが、今はしていないのでしょうか。	少子化の進行、地域コミュニティ希薄化等により、地域を守る崇高な理念を持った若者を消防団に迎えることは、なかなか困難になっていると認識しています。団員表彰のありかたの検討、待遇・装備の改善、女性の登用などを進め、団員確保に向け努力していきたいと考えています。	総務部	消防防災課	B
170	山形	来内地区の婦人消防協力隊は、今年の春に解散したようです。	来内婦人消防協力隊は平成25年5月末をもって解散しましたが、婦人消防協力隊は消防団と共に地域防災の要と認識しております。今後ともさらなる活動活性化や、未結成地域での立ち上げ等に向け、支援していきたいと考えています。	総務部	消防防災課	E
171	山形	防災無線の事です。アナログの時は良かったのですが、デジタルになってから、途中で放送が途切れたりします。天候が良い時は聞こえるが、雨や風が強い時など雑音などが聞こえます。また、放送が終わっても、雑音だけが流れている時もあります。このような場合どういう対応をするのでしょうか。	防災行政無線がアナログ通信方式からデジタル通信方式へ移行したところですが、場所によっては周辺の雑音（ノイズ）等が影響し、聞き取りにくい状態が発生しているところもあります。このような箇所につきましては、住民の皆さまから情報をいただき個別に対応しているところでもありますので、ご連絡をいただきたいと存じます。	総務部	消防防災課	E
172	山形	コミュニティ関係ですが、山形分として1000万円の予算を見てもらっていますが、もう少し上がらないでしょうか。私の自治会で申し込もうと思ったのですが、予算の枠がいっぱいで断念しました。来年度また申し込む予定ですのでお願いします。	予算の範囲内で補助することとなっていることから、来年度の申請をご検討願います。	総合政策部	まちづくり振興課	D

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
173	山形	山形小学校が統合しました。人数が70人います。講堂はあるけど体育館がないので、室内で色々な遊びができないと生徒が困っているそうです。とても狭く子供たちがすし詰め状態なので、その辺をどのように考えているのでしょうか。建て替えは考えていないのでしょうか。	山形小学校の現校舎は、昭和47年度の建設で築後40年、現屋内運動場は、昭和48年度の建設で築後39年が経過しており、より良い教育環境を確保するという観点からも改築は必要であると認識しております。 なお、学校再編による学校統合や建設場所の確保も必要であることから慎重に検討していきたいと考えています。	教育委員会	総務学事課	E
174	山形	山形高の利用ですが、県から市にオファー等は来ていないでしょうか。 あのままにしておくのももったいないし、錆びてきています。	産業振興等必要に応じ、施設の活用について紹介等を行っているところであり、今後とも県教育委員会の利活用策に対して、市として協力したいと考えています。	総務部	総務課	C
175	山形	戸呂町に厚浦自治会があります。厚浦には三つの沢があるので、携帯の電波が届きません。携帯電話会社と交渉して、電波塔を建てていただけないでしょうか。	携帯電話の通信可能エリアの拡大につきましては、これまでも解消に向けて取り組んでいるところであり、実現できた地区もあります。 市内には、同様の地区が多数あり、実現には多額の費用を要するため困難な事業ですが、事業化に必要な財源や事業者との調整などを行い、引き続きエリア拡大に努めていきます。	総合政策部	まちづくり振興課	B
176	山形	現在、川井、関、小国地区で、水道の本管を埋めています、住民に説明が一切ありません。 工事が完了した時点で、半強制的に個々の水道につながるのですか。 いつ頃、住民に対して説明する予定ですか。	川井、関、小国地区の簡易水道の統合整備事業は、老朽化した現在の水道施設を対象に整理統合して、更新整備を行うものです。各戸に引き込まれている水道管については、水道本管整備に附帯して、道路に接する宅地等までを順次切り替えを行い、その工事は、平成28年度以降になる見込みです。 各戸の切替工事に当たっては、宅地等に接する工事になることから、今後工事着手前に説明会等により周知を図った上で、個人の了解を得てから工事を行うこととなります。	水道事業所	水道事業所	B
177	山形	本管からつないでいる水道は塩ビ管ですが、今も通用するのでしょうか。 例えば違う材料にしなければならない場合、個人負担割合はどのくらいでしょうか。	水道本管から各戸に引き込まれている水道管は、当時塩ビ管が使用されていますが、現在でも水道管として規格化されており、製造及び使用されているものです。	水道事業所	水道事業所	E
178	山形	暮らしていただくだけで精いっぱいの方の方もいると思いますので、早急に水道の説明会等を開催していただければと思います。 やはり夜の方が、人数的には集まると思います。 参集の範囲や地区は、各自治会に確認していただければと思います。	川井、関、小国地区の簡易水道の統合整備事業は、老朽化した現在の水道施設を対象に整理統合して、更新整備を行うものです。各戸に引き込まれている水道管については、水道本管整備に附帯して、道路に接する宅地等までを順次切り替えを行い、その工事は、平成28年度以降になる見込みです。 各戸の切替工事に当たっては、宅地等に接する工事になることから、今後工事着手前に説明会等により周知を図った上で、個人の了解を得てから工事を行うこととなります。	水道事業所	水道事業所	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
179	山形	<p>来内地区では1年近くお昼のサイレンが鳴っていません。総合支所や消防に相談しましたが、そしたら「頑張ります」といった返事でしたがそのままです。是非とも鳴るようにしてください。</p> <p>サイレンは昔からあるものです。非常時には鳴ると思うのですが、当初から昼はサイレンで、朝夕は防災無線という事です。</p> <p>消防署の総務課にも聞きました、市の方に聞いて、消防本部の方にも行って、担当にお願いしました。</p>	<p>来内地区のサイレンは故障しているため、現在修繕を進めています。しかし、音声放送も出来る防災行政無線が各地域をさらに細かくカバー出来るようになったため、重複投資を避ける意味で、サイレンの運用については今後の課題であると認識しています。</p>	総務部	消防防災課	B
180	山形	<p>来内小学校の体育館の雨漏り跡が汚いので、きれいにした方がいいと思います。</p>	<p>平成22年に雨漏りに伴う屋根改修を実施し、それ以前に出来た雨漏れによるシミが現在天井に残っています。修繕作業するには、高所のため高額な費用がかかりますので、天井電球の交換時と同時に実施するなどの方法で検討したいと考えています。</p>	教育委員会	総務学事課	C
181	山形	<p>それから、来内小学校にあるプールとゲートボール場の間、かつては子どもたちの遊び場で、遊具もありました。</p> <p>しかし今では、その遊具も少なくなりました。子どもたちが遊べるように整備していただきたいです。</p>	<p>来内小学校には、鉄棒、雲梯、ジャングルジム、ブランコがありますが、現在、ジャングルジムとブランコが使用できない状態となっています。児童が遊びを通して自主性や創造性を向上させていくことなどを考慮しつつ、安全性の確保に留意しながら、計画的に整備したいと考えています。</p>	教育委員会	総務学事課	B
182	山形	<p>学校にも遊具はありますが、学校側が放課後に遊具で遊ばせないような事を父兄から伺っております。子どもたちが放課後等遊べる場所が一つくらいあってもいいと思います。</p> <p>来内小学校のプールとゲートボール場の間の遊び場は、小学生以外にも保育園の子たちも一緒になって遊んでいます。先生たちが寄り道しないで帰りなさいと言っても、家に帰っても遊ぶ相手がいなくて遊びになりません。放課後にたくさんの子たちと遊ぶ場が必要だと思います。</p> <p>何かあっても地域の皆さんの目が届く範囲でもあるので、いいのではないかなと私は思っています。</p>	<p>子どもの遊び場については、学校体育施設を開放し、地域住民にスポーツ活動の場として利用していただくことを含めて確保していますので、施設利用のきまりを守り、ご活用いただきたいと思っています。</p>	教育委員会	総務学事課	E
183	山形	<p>川井明神から下がる市道来内線の急カーブや急勾配を何とかしていただかないと困るので、市議会議員等をお願いしてきました。危険な所でもありますので頑張っていたきたいです。</p>	<p>現在、山形町地区の市道整備は、過疎対策事業を活用し、市道来内線のほか3路線を整備しています。</p> <p>限られた財源であることから、カーブ区間の改良については、他の路線の進捗を見ながら対応したいと考えています。</p>	建設部	土木課	B
184	山形	<p>携帯の電波塔についてです。川井明神のあたりに電波塔が立つような話を聞きました。早く携帯がつながるようにお願いします。</p>	<p>携帯電話の通信可能エリアの拡大につきましては、これまでも解消に向けて取り組んでいるところであり、実現できた地区もあります。</p> <p>市内には同様の地区が多数あり、実現には多額の費用を要するため困難な事業ですが、事業化に必要な財源や事業者との調整などを行い、引き続きエリア拡大に努めていきます。</p>	総合政策部	まちづくり振興課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
185	山形	防災行政無線についてですが、あれは何か理由があって、一本ずつ順番に鳴っているのですか。	過去に行政情報を一斉で放送していた時期もありましたが、放送が重なり聞き取りにくい状態であったことから、防災行政無線のスピーカー柱を間引いた形式で、時間差で放送する形式に変更し、運用しています。 なお、緊急時には、住民の皆さんに一斉に知らせる必要があることから「一斉放送」となります。	総務部	消防防災課	E
186	山形	九戸地区の境に安堵城地区というのがあるのですが、九戸村の時報は6時、久慈市が7時です。7時という要請が多くてそうしているのか、朝は6時くらいでいいのではと思いますが、何か理由があるのですか。	朝の時報チャイムについては、旧久慈市では7時、旧山形村では6時に放送していました。平成18年3月の市村合併後もそれぞれの時間に放送していましたが、市民の一体感の醸成を図るために、平成22年4月から7時に統一しました。 統一するにあたっては、より多くの市民が慣れ親しんでいるという理由から、旧久慈市の時間に合わせました。	総務部	総務課	E
187	山形	広域林道の日野沢横地線、出ル町地区の澤口一男さん宅前の河川側の地盤沈下の件です。以前も相談して直していただいたのですが、また沈下してきていますので、確認して対応いただきたいと思います。	以前にも補修した箇所近くであることから、現地の状況を確認し、林道維持工事等で対応したいと考えています。	建設部	産業建設課	B
188	山形	市道の蒲野線、十文字孵卵所の前に水たまりがあります。排水工事が必要なのか、かさ上げして舗装し直すか、現地を確認いただきながら、対処していただきたいです。	横断側溝の設置または舗装補修が良いのかを現地で照査し、市道改良工事に対応したいと考えています。	建設部	産業建設課	B
189	山形	類似公民館ですが、教育委員会から1/3の助成をいただいています。山形に集落が8集落あり、日野沢公民館は類似公民館に位置付けられています。 例えば、公民館にバリアフリーの為のスロープを付けたりだとか、壁を直したり、そういった場合に1/3助成ですと、お金を捻出するのが大変だと地域の方から伺っています。 これらについていい方法がないでしょうか。	公民館類似施設については、ご指摘のとおり「社会教育事業及び公民館類似施設等補助金交付要綱」に基づき、施設建設、補修、備品の購入について補助しています。 現在、公民館類似施設は99館あり、限られた予算の中で多くの施設にご利用いただくためには補助率を上げることは難しい状況にあります。毎年翌年度の補助金導入希望調査を実施していますので、地域で優先順位や補修計画を立てて申請していただきたいと思います。	教育委員会	社会文化課	C
190	山形	霜畑地区の保育園で毎年開催されるお遊戯会とかが、今年はありませんでした。子供の成長をぜひ見たいと思うのですが、先生によって、そういう行事をやらなくてもいいのでしょうか。合同でも、単独でもいいので、子供たちに踊りを教えて、親御さんたちに見せていただきたいと思います。	霜畑児童館の生活発表会（お遊戯会）は今年は12月13日に実施いたします。昨年は11月に行いました。実施する月が変わったことからご心配されたと思います。 子どもたち、保護者の皆さんが楽しみにしている行事ですのでこれからも継続して実施していきます。	健康福祉部	山形福祉室	A

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
191	山形	大震災のモニュメントを建立するということで楽しみにしていたのですが、先日見に行ったら、まだ形になっていませんでした。市長もケルンの会の顧問だという事で、進捗状況を教えてくださいたいと思います。	NPO法人岩手・久慈ケルンの会に確認したところ、資金計画の目途がたらず、現時点でモニュメントの建設には至っていないが、平成26年3月頃には工事着工の予定で進めていることと伺っています。	総合政策部	まちづくり振興課	E
192	各種団体	久慈断酒新生会では会報発行の活動を行っていますが、プリンターやパソコン等が助成の対象になるのでしょうか。	地域コミュニティ振興事業は、団体が単に備品整備の充実を目的とするものは対象外となります。 団体の活動が、コミュニティ活動をするための事業等で必要な備品の整備は、対象となりますので、具体的にはご相談いただければと思います。	総合政策部	まちづくり振興課	E
193	各種団体	宮古市や盛岡市で経営している「これからの暮らし（仕事）支援室」が盛岡市の補助で久慈市に来ているようですので、久慈市でやってもらえないでしょうか。	これからの暮らし仕事支援室につきましては、現在岩手県がNPO法人への委託事業として実施し、県北地方振興局で毎週木曜日に出張相談を実施しています。 今後は、岩手県と連携しながら平成27年度より施行される生活困窮者自立支援法の施行に合わせて、就労支援をはじめとした各種相談支援の方法を検討したいと考えています。	健康福祉部	社会福祉課	B
194	各種団体	各町内会の活動にはパソコンが必需品ですが、現在、新井田の町内会や団体では個人のパソコンを利用している状況です。 パソコンやプリンターの購入、それから印刷機・コピー機は、申請書の書き方によっては何とかできると考えてよろしいでしょうか。	団体の恒常的な活動経費、団体が単に備品整備の充実を目的とするものは、対象外となります。 団体の活動が、コミュニティ活動をするための事業等で必要な備品の整備は、対象となりますので、具体的にはご相談いただければと思います。	総合政策部	まちづくり振興課	E
195	各種団体	新井田公民館も古くなり、立て替えを議論しなければならない状況になっていますが、何千万円というお金が必要になります。宝くじのコミュニティ助成事業では限度額1,500万円となっていますが、これでは建てられる状況ではありません。 何か市の補助も活用できるのか聞かせてください。	市では、コミュニティセンター等建設事業補助金交付要綱により、上限400万円を、かさ上げ補助しております。(財)自治総合センターのコミュニティセンター建設事業の助成金1,500万円と合わせると合計1,900万円の補助を受けることができます。コミュニティセンターの建設費によって補助金の額が変わりますので、詳しくはご相談ください。	総合政策部	まちづくり振興課	E
196	各種団体	災害が起きた時の大きな問題が給水です。飲み水は手配すると思いますが、洗濯など日常の生活水です。各地域には井戸、流水、湧水があると思いますので、それを活用することも大事ではないかと思います。 そういうことに対して、自主防災組織などをお願いするなど、いざという時のために洗濯などの日常使う水の配慮も今のうちにやっておく。それを地域の方々にとこの水が使える、どこに水場があるということを周知するべきと考えます。	東日本大震災においては、水道が断水する等被害を受けたところであり、現在、災害時における住民皆さまの応急用の生活用水を確保するため、井戸の活用について検討しているところです。 ご提言のありました井戸水の場所等の周知についても、今後検討していきたいと考えています。	総務部	消防防災課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
197	各種団体	提案ですが、井戸を持っている人で非常時活用という契約や委託をしたところに対する補助というものは考えられないでしょうか。検査は前もってやって、あそこが使えるということにならないと駄目だと思います。	東日本大震災では、水道が断水する等被害を受けたところであり、現在、災害時における住民皆さまの応急用の生活用水を確保するため、井戸の活用について検討しているところです。	総務部	消防防災課	B
198	各種団体	旧長内中学校が避難所になっています。防災訓練の時には前もって鍵を開けて、前の日も係の人に来てもらって対応できますが、非常時にはそれができません。避難生活は数日間続く場合があります。郷土資料室になっているので、常時鍵がかかっています。鍵を預けてもらえると町内会で対応できますが、現在それはできていません。鍵の保管について、他の市町村では役所と町内会で協定が結ばれているところもあると聞いています。現時点、また将来的にどう考えているのかお聞かせください。	旧長内中学校は、文化財・保管展示施設となっているため、セキュリティ・防犯対策がなされています。このことから、鍵の保管について協議をしたところですが、実現に至っておりませんので、今後におきましても協定等を研究しながら、進めていきたいと考えていますので、ご理解をお願いいたします。	総務部	消防防災課	B
199	各種団体	山形の場合、強い地震がくると水道が4、5日間止まってしまいます。私も生活水のために井戸を掘り、保健所で検査しました。通常1万円以上かかるようですが、災害地は無料で検査しますとのことでした。地域では、何かあったら使って下さいと言っています。川井地区の上に1カ所、中に1カ所、下に1カ所など、やはり井戸が必要だと思います。想定外のことばかり起きているので、山形であっても山津波も起こるかもしれないので、水だけは必要だと思います。	東日本大震災では、水道が断水する等被害を受けたところであり、現在、災害時における住民の応急用の生活用水を確保するため、井戸の活用について検討しているところです。	総務部	消防防災課	B
200	各種団体	スノーバスターズを結成した当初は補助金をいただいていたが、いつの間になくなりました。知り合いの建設屋さんから機械を無償で借りていますが、やはり燃料代等かかるので、いくらかは補助金を出してほしいと思います。現在は本当のボランティアで、自分たちで燃料費を出している状態です。	スノーバスターズの活動に対する支援については、過去に久慈市社会福祉協議会が行った経緯があります。近年は、この支援が行われていなかったものと承知しておりますが、今年度、久慈市社会福祉協議会において、地域ボランティア活動助成制度を創設し、各種のボランティア活動に対する助成を開始いたしました。今年度の応募受付は終了しましたので、来年度以降は本助成制度の活用についてご検討を頂ければと思います。	健康福祉部	社会福祉課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
201	各種団体	<p>〇〇に水源や発電機がある、といった情報を作り、それを市と地域、町内会で共有する。そうするとコミュニティ振興事業につながると思います。</p> <p>コミュニティ事業で矢巾町の関係者と交流会をしました。矢巾町では町内会ごとの5年計画があり、町で管理されています。その結果を拝見しましたが、基本的な災害対策とか、課題、健康のことなど、そういった情報を作り合って、市がルールを作り、情報を両者で作って保有・交換し合えることがコミュニティだと思います。</p>	<p>町内会等が、災害等の緊急時における役立つ情報等を発信するための事業については、地域コミュニティ振興事業の補助対象となります。</p> <p>ご提言の発電機については、維持管理も含めて市内の消防団に配備しているところです。また、井戸水等の活用についても現在検討しているところです。今後とも、情報の共有化に努めていきたいと考えています。</p>	総務部・総合政策部	消防防災課・まちづくり振興課	B
202	各種団体	<p>市民協働道路維持補修事業ですが、地域課題解決の上からでも大変喜ばれています。この事業は町内会単位ですが、中には3、4町内にわたる場合も出てくるかと思えます。そういった場合には事業費も高くなりますので、できれば特別枠を設ける等の配慮があれば、より効果が上がると思えますのでご検討をお願いします。</p>	<p>市民協働道路維持補修事業は、毎年、応募件数も多く、好評をいただいておりますことに感謝申し上げます。</p> <p>市では、事業の目的等からより多くの幅広い団体から実施していただきたいという考えから、実施個所の選定を行っておりますのでご理解をいただきたいと思えます。</p>	建設部	土木課	C
203	各種団体	<p>3.11の津波の影響だと思えますが、久慈川でも長内川でも中洲の木がだいぶ立ち枯れています。市役所や久慈橋付近でも見られます。景観が悪いし、少々の洪水の時には立ち木が障害物となり大きな災害に通じることもあります。大きな洪水では、木そのものが倒れて流されると、さらに大変な状況になります。県に即刻対応していただきたいです。</p>	<p>ご提言の箇所は、早急に現地調査を行ったところです。</p> <p>今後、ご提言の主旨を踏まえ、久慈川、長内川を管理する県北広域振興局土木部に伝達していきたいと考えています。</p> <p>市では、県管理河川の適正な維持管理について、従来から強く要望してきましたが、今後とも要望を継続していきます。</p>	建設部	土木課	B
204	各種団体	<p>防災無線が聞こえない状況が続いていると色々なところで話が出ます。情報の共有といいますか、色々な場面であってしかるべきだと思います。</p>	<p>防災行政無線の放送については、「聞こえない、内容がわからない、音が大きい」等、様々なご意見をいただいています。それらを踏まえて現地を確認し、個別に対応しているところです。防災行政無線が聞こえにくい場合は、「電話再応答装置」や「防災無線情報」などのメール配信サービスを開始しましたのでご利用ください。</p> <p>なお、これを活用・補完し合いながら、情報を共有できるしくみを構築していきたいと考えています。</p>	総務部	消防防災課	B
205	各種団体	<p>市政懇談会で話した内容がどのように市民に開示されているのか疑問に思いました。大事な話がされていますので、広報や色々な場面で市民の皆様へ情報提供することが必要だと思います。</p> <p>こちらでの質問の回答はすぐ分かりますが、市民の方々への情報提供もよろしく願います。</p>	<p>市政懇談会の提言等に対する取組状況は、毎年、懇談会終了後、12月末～1月までに取りまとめ、地区公民館や市ホームページで公開しています。</p> <p>また、町内会等からの要望に応じて配布も行いますので、希望する場合はお問い合わせください。</p>	総合政策部	まちづくり振興課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
206	各種団体	<p>川崎町の自主防災組織は7年前に結成し、避難訓練などに毎年取り組んでおり、町内の防災意識がいくらか深まっていると考えています。自主防災が出来たから安全が確保されたわけではありませんが、色々な意味で減災につながると思います。</p> <p>私は県の自主防災組織の研修会に参加しましたが、その中で久慈市の組織率は決して高くありませんでした。その理由を教えてください。</p> <p>徹底してやるのであれば、市の条例で町内に自主防災組織を作ることをはっきりさせて取り組んでほしいと思います。それを充実させるには、今のような補助や助成等ではなく、最小限必要なものは結成した組織に整備したほうが良いと考えます。</p> <p>最初から諦めたり、器具等が配備されてもやる人がいないと、その地区は陥没するしかありません。</p>	<p>自主防災組織の組織率につきましては、地域の実情が異なるものでありますが、高齢化や昼間の活動要員の不足等があるものと考えています。</p> <p>自主防災組織の結成に当たっては、防災意識の啓発を図りながら、一つでも多く結成できるよう取り組みたいと思います。</p>	総務部	消防防災課	B
207	各種団体	<p>防災無線で、行方不明者の放送が一日に何回も放送があります。「見つかりました、ご協力ありがとうございます」という放送を聞いて、安心しておりますが、聞き逃したのかもしれないが、放送がない場合もあるのでしょうか。</p> <p>先日、若い方が行方不明になった際、見つかった放送がなかったように思えました。「見つかりました」という放送だけでも安心します。</p>	<p>行方不明者の検索結果を防災行政無線で放送をするかどうかにについては、ご家族の意向を尊重し、かつ個人情報に配慮しながら個別に判断をしています。この原則を守りながら、出来るだけ市民に状況をお知らせ出来るよう努めていきます。</p>	総務部	消防防災課	B
208	山根	<p>最近、災害に関わらず停電が起きます。新聞を見ると1～2時間となっています。電気が消えてから30分程度であれば待てられますがそれ以上になると不安になってきますので、防災無線を使って「山根町内の〇〇区間が停電になっています。現在作業中ですので、しばらくお待ちください」というような内容を放送してもらえると安心します。</p>	<p>停電時は、東北電力からの情報を受けて広報を実施しているところですが、今後、情報伝達の方法等について東北電力と競技しながら検討していきたいと思います。</p>	総務部	消防防災課	B
209	山根	<p>お陰様で防災無線の聞こえが良くなりましたが、台風の際は聞こえません。</p> <p>山根の場合、一軒一軒離れていて聞こえない地域がたくさんありますので、個別受信器を配布することはできないでしょうか。</p>	<p>市では、屋外のスピーカー柱を整備する方向で進めています。</p> <p>なお、防災行政無線が聞こえにくい場合は、「電話再応答装置」や「防災無線情報」などのメール配信サービスを開始したところでもありますので、ご利用をお願いいたします。</p>	総務部	消防防災課	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
210	山根	山根地区の場合はメール配信も届かない場所のほうが大半です。その辺の整備をどのように考えているのか聞かせてください。	携帯電話の通信可能エリアの拡大につきましては、これまでも解消に向けて取り組んでいるところであり、実現できた地区もあります。 市内には同様の地区が多数あり、実現には多額の費用を要するため困難な事業ですが、事業化に必要な財源や事業者との調整などを行い、引き続きエリア拡大に努力していきます。	総合政策部	まちづくり振興課	B
211	山根	1カ月ほど前に大船渡や久慈でドクターヘリの導入を検討しているとテレビで観ました。盛岡にあると思いますか導入する考えはありますか。	現在、岩手県内には、岩手医大矢巾キャンパスの発信基地に1機配備されていますが、広大な県土をカバーするためにも、複数機を配備するよう県に要望を続けています。 また、岩手、青森、秋田の北東北3県が配備する計4機のドクターヘリの広域連携運航が本年4月から試行されていますが、自県ヘリを最優先とする現行の運航マニュアルを見直し、現場に近いヘリを県境を越えて出動要請ができる運航体制とするように、関係市町村と一体となり要望を続けていくところです。	総合政策部	政策推進課	E
212	山根	今年は町内の交通量が多かったように感じます。あまちゃん効果だと思えますが、ほとんどが山根温泉と水車まつりに向かう車でした。小さい案内看板はありますが、都会からきたお客さん達は県道からの入口が分からないと山根温泉に着く前に疲れが出てしまうと思います。 県道からの入口に目印になる看板を設置すれば解決できると思います。文字が入らなくても、温泉マークや水車のマークだけでも場所が分かるようにしていただきたい。 せっかく遠方から来ていただいても入口を探せない。おもてなしの意味でも大事なところだと思います。	市の総合的な観光案内看板については、財政状況をみながら計画的に整備したいと思っています。 個別の施設の看板等については、施設の担当課や管理者等と協議したいと考えています。	産業振興部	商工観光課	B
213	山根	山根地区デイサービスセンターに、冬場だけ泊まれる部屋を足してほしいです。今は核家族が多くなり、子供さん達も遠く離れていますので、冬場に泊まれる設備があればどちらも安心できると思います。敷地が狭いですが、山根中学校の建物があります。山根支所が入ると聞いていますが、広すぎると思います。建物も頑丈で新しく暖房もあります。中の部屋を多少改造していただければ住めるようになると思います。食事も山根温泉で作ってくれますので、夜間に職員が一人居てもらえれば大丈夫なのかと思います。寒くなってくると大変だと感じておりますので宜しくお願いします。 対象者は要支援1・2。ある程度元気な人でも冬場は大変になると思います。要介護の人も含めて20人程度の需要はあるのではないかと思います。	山根地区に冬場だけ宿泊できる施設の整備については、介護保険制度の中では小規模多機能ホームがデイサービスや宿泊サービスなどを受けられる施設として考えられますが、この施設は利用者が登録制となっており、宿泊できる人数も9名までと限られていることから、冬場だけの利用は対応が難しいと考えられます。 また、施設整備にあたっては、久慈広域連合を構成する町村との調整が必要なことなどから、介護保険制度の中での整備については引き続き検討していきます。	健康福祉部	社会福祉課・介護支援課	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
214	山根	案内看板の件についてです。 3、4年程前、仕事で看板を作成している息子が作った図案を、当時の農政課の担当に見てもらったら「すごくいい、是非べっぴんの湯の看板にしたい」ということで写真データを渡しました。ところが農政課から商工観光課にいったら、予算がないから無理です、とそのままになっています。図案は使用しても無料でいいのですが…。 久慈市はPRする看板があまりにも足りない。せっかくいい所でも看板がないと観光客も観ずに通過してしまいます。 あまちゃん効果で久慈市内の観光もプラスになるということを知ったので、市でも看板設置の費用を計上しても市民から反対されないと考えています。	べっぴんの湯の看板等については、施設の担当課や管理者等と協議したいと考えております。 市の総合的な観光観光案内看板については、財政状況をみながら計画的に整備したいと考えています。	産業振興部	商工観光課	B
215	山根	木売内工房前を通る観光客に「内間木洞の場所が分からない」と聞かれることが何回もあります。今はタブレットの地図で「ここはどこか、ここからどれくらいかかるか」と聞かれることが沢山ありました。やはり、矢印だけとか、あと何百メートル、だけではなく、もう少し途中途中で看板を建てる等しないと観光客の方々が混乱すると思いますので考えていただきたい。	市の総合的な観光観光案内看板については、財政状況をみながら計画的に整備したいと考えています。 個別の施設の看板等については、施設の担当課や管理者等と協議していきたくと考えています。	産業振興部	商工観光課	B
216	山根	光ファイバーの整備です。私ども木売内工房は情報発信が一番やりたいことです。ネットショップもやっておりますし、将来的には作業風景を発信したりしたいのですが、全くできていない状況です。 色々な方法を考えてみましたが、やはり光ファイバーがないと難しいと感じています。できれば早めに整備していただきたい。	光ファイバーによる通信サービス提供エリア拡大の実現には多額の費用を要するため困難な事業ですが、事業化に必要な財源や事業者との調整などを行い、引き続きエリア拡大に努力してまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	B
217	山根	木売内工房付近は携帯電話がつながりません。それも、お客様から何度も言われたことがあります。 去年の夏に携帯会社の電波調査をお願いしました。ドコモはつながらない所もあるが、携帯電話のアンテナ表示が1本だけ立つから、そこから電波増幅器というものをつけて2本まで増やして使用しています。 auはパソコン画面上で圏外ですので調査できませんとの回答でした。ソフトバンクは来てくれましたが、電波がないということで駄目でした。 全キャリアにつながった方が、お客様も地域住民も使いやすいと思いますので対応をお願いします。	携帯電話の通信可能エリアの拡大につきましては、これまでも解消に向けて取り組んでいるところであり、実現できた地区もあります。 市内には同様の地区が多数あり、実現には多額の費用を要するため困難な事業ですが、事業化に必要な財源や事業者との調整などを行い、引き続きエリア拡大に努力してまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
218	山根	夢ネットの光回線は、残念ながら山根公民館までしか来ていません。テレビが映らないので夢ネットを使ってテレビを観ているわけですが、本線だけではなく分かれていったところも光が同じように使えるようにしていただけると大変嬉しいです。	地デジ対策における夢ネット利用の考え方は、共同受信施設のアンテナ設置が困難であるため、それに代わるものとして夢ネットの光ケーブルに接続しているという考え方です。 支線部分につきましては他の共聴施設と同様に共聴組合の持ち物となりますので、ご理解をお願いいたします。	総合政策部	まちづくり振興課	E
219	山根	山根の学校が今年度で廃校になります。今までは山根のスクールバスを確保していただき、弱者が一番利用していたのですが、山根の老人、障がい者のような人のためにも従来通りのバス運行を考えていただきたいです。 山根支所、郵便局、温泉のある中心地を通っていくようなバスルートを確保していただきたいと思います。	山根地区のスクールバスに混乗して、バスを利用されていると思いますが、児童や生徒が統合先までの学校まで、容易に通学できる環境を整えたうえで、地域の皆さんがバスに混乗することについても配慮していきます。 運行ルート等については、地域の皆さんと意見交換をし、検討していきますので、ご協力をお願いいたします。	総合政策部	まちづくり振興課	B
220	山根	農業機械を導入するにあたって、やはり補助金をいただかないとなかなか厳しいものがあります。現在、「いわて未来」という半分の補助があるのですが、ここ何年かは新しく希望を出しても通らないので困っているところです。	農業振興を図るうえで有効な支援事業であることから、今後も県に対し予算措置を要望したいと考えています。 また、他の補助事業の活用等も含め、農家に対し随時情報を提供して、事業の導入支援を図りたいと思います。	農林水産部	農政課	B
221	山根	上戸鎖の県道の道路工事です。こうもり穴という鍾乳洞がありますが、けっこう出っ張っているのです、どういう工事をするのでしょうか。 カーブがきついので、わざわざ削るのではなく真っ直ぐにしたいです。この岩泉線で大月峠が一番難所。次がそこではないかと思っています。	当該箇所では落石対策工事を計画しており、現在、来年度着手に向けて測量及び設計を進めていると、県北広域振興局土木部から伺っています。 また、現在の計画は法面のみが対象で、道路の線形を修正するまでには至らないとも伺っていますが、この路線は東日本大震災の「復興支援道路」にも位置付けられています。市といたしましても、広域的な連携に必要な路線の一つとして認識していることから、当該路線の改良整備について、今後とも要望を継続していきます。	建設部	土木課	C
222	山根	テレビについては光ファイバーを各地域に引っ張っていますが、どうして電話と一緒にできないのでしょうか。技術的な面もあるかもしれませんが、そういったところが疑問です。	テレビを見る為にはアンテナに接続すればいいのですが、電話につきましては電話事業者に接続する必要があります。ご家庭でもテレビのケーブルと電話のケーブルが別々になっているのが一般的だと思います。ただし、複数のサービス提供を同時に行っている民間事業者へ接続した場合には、同時にサービスを受けることが可能となります。 このような環境整備には多額の費用を要するため困難な事業であり、今後の研究課題とさせていただきます。	総合政策部	まちづくり振興課	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	取組レベル
223	山根	10月からプラスチック容器の分別が始まっていますが、どのくらい経費が削減できていますか。	プラスチック製容器包装の分別開始に伴い、資源物の回収日が月2回に増えています。また、プラスチックの資源化に係る中間処理工程も必要となっていることから、ごみ処理経費は増額となっています。	市民生活部	生活環境課	E
224	山根	葛巻町でやっているような、生ごみをたい肥化できる野菜くず等回収の考えがあるかお伺いしたいと思います。	ご質問の内容について、生ごみのたい肥化施設の整備や行政での分別回収等は、現在は計画されていません。 しかしながら、生ごみは、ごみ総量のうち4割程度を占め、ごみ減量効果の大きい品目であると考えています。 市では、「家庭用生ごみ処理機補助金」や「家庭用コンポスター購入補助金」により、各家庭での生ごみ自家処理を促進していきたいと考えています。	市民生活部	生活環境課	E
225	山根	ペットボトルのキャップを外した後に残るプラスチックの輪はそのままでよろしいのでしょうか。	そのままの状態、「ペットボトル」として資源物の日に排出ください。	市民生活部	生活環境課	E
226	山根	薪ストーブの補助が、どのくらい進んでいるのか教えてください。	薪ストーブ等利用拡大支援事業は、平成24年度は25件、今年度は11月末現在で21件、合計で46件の申請に対して補助金を交付しました。 うち、新規に薪ストーブを設置した事例は18件となっており、徐々にではありますが、薪ストーブの普及が図られているものと考えています。	農林水産部	林業水産課	E
227	山根	薪割り機の補助を考えていただきたいと思います。一番大きいものだと10万円位、あとは7～8万円位するものです。一回使えば何年ももちます。	薪割り機に対する補助につきましては、久慈地方産業まつりにおいてアンケート調査を実施したところ、補助を必要と回答が約23%であり、補助は不要であるとの回答が約15%という結果でした。 薪割り機を使用するためには、チェーンソーを使用して薪を適正な長さにカットする工程が必要となります。 補助が必要と回答した方のうち、チェーンソーの安全講習を受講し、安全に使用していただける利用者が、どの程度の割合でいるのかなど精査を重ねるとともに、更なる住民ニーズの把握に努めた上で検討していきたいと考えています。	農林水産部	林業水産課	B